

2019 年度事務局総括

ボルソナーロ新大統領

今年 1 月 1 日からボルソナーロ新政権が発足した。4 省（財務省、企画省、開発商工サービス省、労働省）を統括するスーパー経済省の大臣に市場原理主義派（新自由主義信者）のパウロ・ゲデス経済学者を信任指名した。

ルーラやジルマ大統領の労働政権下では国家のリソースを中央集権化、全ての分野に国家権力が介入、それが政治を腐敗させ贈収賄が蔓延、公的債務が膨張、その結果ブラジル史上未曾有な長期不況から脱出できず、完全に機能不全に陥った国家経済を立て直す為だ。

ボルソナーロの初年度の功績は何と言っても 10 月 22 日に年金受給年齢の引き上げを骨子とする年金改革法案（社会保障制度改革により 10 年で 8000 億レアルの削減効果）が無事、成立したことだ。今後の行政改革や税制改革、財政再建改革、政治改革など一連の構造改革を進展させる最大の難関を突破できたことは大いに評価出来る。

この結果、中銀が 12 月 11 日に政策誘導金利（SELIC）を 0.5 ポイント引き下げ、史上最低レベルの 4.5% にすると発表。しかし市場はまだこれで満足しているわけではない。一番、企業の経営者が求めているのは先ず連邦・州・市に絡む複雑な税制の簡素化をはじめ、あらゆる社会構造に既得権益的にビルトインされたプロクラシーの撤廃だ。これらは年金改革以上に困難視され、特に経済発展の起爆剤となる税制改革は 2020 年の一番大きな課題と言える。

メルコスール外交と日本との EPA の行方

我々会議所は他国に劣後する日メルコスール EPA の行方をボルソナーロ大統領の就任前後から、ブラジル政府のメルコスール外交に注目して来た。メルコスール（南米南部共同市場）は 95 年 1 月に発足、今年 6 月 28 日ようやく EU との FTA が合意に至ったがその間にカナダ、韓国が先行、実質的な協議段階に入りつつある時だけに、大きな焦りと危機感を持っていた。ボルソナーロ大統領が 1 月に亜国のマクリ大統領とブラジリアで会談、メルコスールの近代化を進めるべきだという認識で一致、それは又メルコスールのイデオロギー同盟あるいは関税同盟に歴史的な終焉を、或いは大変革を意味するものでもあったからだ。

【伯亜首脳会談 ボルソナロ大統領がメルコスールに効率化を求める一方でマクリ大統領がペネズエラのマドウロ大統領を「独裁者」だと糾弾】2019/02/11

<http://jp.camaradojapao.org.br/brasil-business/oportunidades-de-negocios/?materia=19265>

7 月末、第 22 回日伯経済合同委員会がサンパウロ工業連盟（FIESP）で開催され、日メルコスール EPA に向けた共同声明が採択された。11 月に開催予定であったチリ APEC 後の安倍総理来伯をモーメンタムに EPA 合意のキックオフ宣言が目標であったが、開催国チリ、サンチャゴ市で起きた抗議デモにより APEC は中止となり、残念ながら実現に至らなかった。結果として見送り三振に終わったが、引き続き我々会議所としては日本政府に対し粘り強く働きかけて行く所存だ。

亜国では同国の経済が混乱、5 年ぶりに左派政権が復活、12 月 10 日にフェルナンデス大統領が就任した。ボルソナーロ大統領と価値観を共有できない新大統領の登場は、又もやメルコスールが逆戻りによる不透明感が高まり、来年以降盟主国ブラジルのリーダ

一シップが問われる事になりそうだ。昨年の選挙戦や年初、ブラジル政府内にあったプランBの発動もあり得るかも知れない。

ビジネス環境整備に向けた政策提言

2003年ルーラ大統領（労働党政権）が誕生以来、中央集権化、保護主義経済はジルマ大統領に引き継がれ、ほぼ11年の間（2003～13年）、我が会議所は外資系企業に共通した移転価格税制の国際標準（OECDガイドライン）の採用を推奨、OECD加盟の促進に向けて政策提言を行ってきた。2014年以降から4年間（平成26～29年）は日本政府による「日本再興戦略」（※1）の一環で進める新興国市場開拓等事業補助金交付を受け、会議所の機能強化を図る一方、政策提言を行ってきた。

この制度の終了後も「税と通関制度、労働制度、インフラ、産業競争力・中小企業」の4つのWorking Group（WG）が活発に活動を継続、特に税と通関WG（KPMG吉田氏がリーダー）は今年7月、進出会員企業74社にアンケート調査を実施、州・市を除いた連邦政府原案に迎合・妥協すること無く、調査結果から得られたプロポーザルを率直に提言して来た。

また8月にFIESPで行われた第4回日伯農業・食料対話においても日本企業の声を伝え、9月には在ブラジル日本国大使館で経済省の歳入担当次官とこのプロポーザルに関し忌憚なく意見交換を行った。10月17日第13回日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会でも、ブラジル政府は諸制度改革による市場開放、競争力・ブラジルコスト改善に関する法制化を重要テーマとして取り組んでいる現状を明確に述べた。

（※1）海外市場の成長を取り込む「国際展開戦略」で経済連携の推進および官民一体での海外市場の獲得のために新興国の諸制度の不備による障壁の存在で海外進出を阻害する要因を現地政府機関に制度改善を提案していく戦略。

日本企業の国際展開戦略

少子高齢化と人口減が加速度的に進む日本、世界一の海外資産国日本、世界史に類のない20年間同じGDPの日本、デフレ・スパイクから抜け出せず一人あたりの国民所得は先進諸国の最下位、その反面民間企業の内部留保はGDPの約1年分、何かが何処かが狂っていると言わざるを得ない。資源に乏しいけれど世界一の技術力がある日本は、将来的には海外に投資した資産からの所得収支で生きていかねばならない日本、今さらこの国際展開戦略に論を挟む余地はないが、とかく日本の食料・資源安全保障上ブラジルへの投資が不活発なのは甚だ残念な事だ。2011年の75億ドルをピークにその後激減、今年第3コーティーで復調傾向にあるものまだまだ決して十分とは言えない。

中小企業誘致

JICAは2013年3月の第1回中南米日系社会との連携調査団の派遣（※2）を皮切りに、またJETROも同年5月、茂木敏充経済産業大臣が来伯、海外第1号の「中小企業海外展開支援プラットフォーム」（※3）を立ち上げた。既に我々会議所による日本企業誘致活動も2014年9月から始まっている。（※4～※6）今年も前会頭からの申し送り重要案件として、両国政府による第3回日伯インフラ協力会合（ブラジル政府関係者とビジネス環境整備に関するセミナー）に参加する傍ら、中小企業誘致を目的に東京、静岡・浜松、名古屋、大阪市を行脚訪問、地域の民間・政府関係機関に支援協力のお願いをした。（※7～※8）

また現状の会員数350社を、向こう5年間に500社増強の目標を掲げ「中小企業のブラジル進出展開行動計画ロードマップ案」を経産省に提示、全面的な支持・協力・支援

を要請した。（※9）

(※2) JICA 主催の第 1 回中南米民間連携調査団との意見交換会 2013/03/01
<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=11302>

(※3) 茂木敏充経済産業大臣が来伯、経済ミッションも随行 2013/05/01
<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=11577>

(※4) ブラジル経済セミナーで熱弁 2014/09/05
<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13591>

(※5) 大阪市本庁を平田事務局長が表敬訪問 2014/09/17 <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13755>

(※6) 日伯ビザ要件緩和、鈴木英敬三重県知事のおかげ 2014/09/18
<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13698>

(※7) 第3回日伯インフラ協力会合(東京) 2019/06/10 <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=19720>

(※8) 平田事務局長、地方商工会議所を訪問(6 月 11 日～14 日) 2019/06/11
<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=19721>

(※9) 経済産業省通商政策局中南米室の中山保宏室長補佐一行が訪問 2019/08/06
<http://jp.camaradojapao.org.br/news/visitas-a-camara/?materia=19863>

イノベーション・中小企業支援活動

11月22日の常任理事会においてイノベーション・中小企業委員会の設立が決議された。この2つのテーマは、日本企業の活動活性化やブラジルの産業競争力強化、日伯経済連携の強化に向けて喫緊の重要課題分野でもあり、その重要性を認識、同日開いた臨時理事会に諮り全会一致で承認された。中小企業が海外展開、ブラジル進出を支援するための情報提供やバックアップ、といった活動を目指して行く。また日本の中小企業の優れた技術や日本企業が誇る最先端技術を、ブラジルのイノベーション、スタートアップ分野とタイアップさせることで、日本とブラジル、双方のニーズがマッチした Win-Win の関係を築いていくものと確信している。

カルロス・ダ・コスタ経済省次官と面談

パウロ・ゲデス経済大臣の人事が固まった5月初旬、旧 MDIC、現 ME SE/CZPE のタイゼ局長が仲介、9 月に経済省のカルロス次官がわざわざ同省サンパウロ出張事務所で面談に応じてくれた。（※10）ブラジルの優先産業分野、中小企業政策や取組課題等々について協議、日本として何が協力出来るのか、去る 8 月に日伯貿易投資促進産業協力合同委員会の準備のため来所した経済産業省担当官に提示した「中小企業のブラジル進出展開行動計画ロードマップ案」について膝を交えながら、ブラジル社会開発銀行（BNDES）の 1990 年代から現在に至るまでの分野別融資状況の統計グラフを用いて同次官（過去 BNDES 理事歴任）に製造業衰退の一因について説明、また将来の優先融資先分野についても自由闊達に意見交換した。

(※10) SEPEC のコスタ次官と会議所他関係者が意見交換 2019/09/27
<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=20062>

第 13 回日伯貿易投資促進産業競争力合同委員会

日本政府側から G20 の結果概要（WTO 改革含む）、中小企業の生産性向上方策、特許関連他、またブラジル側からは、ブラジルの通商政策の方向性としてブラジル生産性の向

上政策、またそのために日本から先端技術を持つ中小企業の進出や合弁事業等が重要課題として具体的な対話に向けたサブ・コミティ設置の提案や、直接投資に関するブラジルのオンブズマン制度などについて発表が行われた模様だ。（日本政府は詳細議事録をしっかりと共有すべきと考える）

会議所を代表、佐藤副会頭（ブラジル三井物産）からは当会議所がこれまで取り組んできたビジネス環境整備に向けた提言活動、主に課税分野や産業力強化・中小企業政策分野の説明や、日メルコスール EPA 推進への取り組みなどについて発表。またカルロス・アビジャオジ CNI 理事からは、今年 7 月に第 22 回が行われた日伯経済合同委員会のこれまでの経緯や日メルコスール EPA の重要性の他、日伯投資協定、両国の生産チェーンを統合する相互認証制度、二重課税防止協定の見直しなどが過去の日伯経済合同委員会で指摘されておりブラジル経済省で検討を重ねていることを述べた。また来年 2020 年の日伯経済合同委員会は東京で開催、生産性・雇用・競争力分野の経済省代表としてカルロス次官にも是非参加してほしい旨要請。

会合の中で、平田事務局長があとがきを寄せた（※11）文庫本『世界が感謝！日本のもの』を事務局長自身から直接コスタ次官に贈呈した。中小企業が保有する高度な技術をブラジルに導入（日本からの中小企業進出促進：150 社）、競争力・生産性を高め、併せて雇用の拡大を以てブラジルの発展に貢献することを目指してこの書籍はブラジルでも近々刊行され、会議所でも委託販売するほか、アマゾンを通じて販売される事を合同委員会参加者に知らせた。

（※11）第 13 回日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会開催 2019/10/17
<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=20137>

JICA ブラジル民間連携事業紹介ビデオ作成に協力

2013 年、JICA との第 1 回中南米民間連携調査団との意見交換会が始まってから 7 年が経過、過去 100 社の中小企業調査団が中南米を訪問、当所にも 3 回程度訪問いただいた。調査団のうち 5% 位が進出意図を持っており、過去、1 社がブラジルに進出を果たした。来年 2 月に第 9 回の調査団 13 社が来伯予定となっている。会議所との連携を深め会員増強に繋げるためビデオ作成に協力した。（※12）

【日本の企業は様々な分野で優れた製品・技術を有しており、開発途上国の社会的・経済的課題の解決に貢献する可能性を持っている。2015 年国連総会において採択された、持続可能な開発目標（SDGs : Sustainable Development Goals）では、貧困からの脱却と持続可能な開発を実現するため、あらゆる関係者の連携が重視され、民間企業の技術やアイディアによる貢献が期待されており、開発途上国で多様なビジネスチャンスが拡大していくものと考えられる。JICA は長年、政府開発援助（ODA）を通じた協力により築いた途上国政府とのネットワークや信頼関係、途上国事業のノウハウを活用し、途上国への海外展開をご検討される日本企業を支援する。（出典：JICA の民間連携事業抜粋要約）】

（※12）JICA ブラジル民間連携事業紹介ビデオ作成で平田事務局長にインタビュー 2019/12/05
<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=20299>

在ブラジル大使館主催の令和元年官民合同会議

ブラジル在外公館および全国 6 会議所幹部が一同に会した。山田彰在ブラジル日本国特命全権大使は冒頭の開会挨拶の中で日伯 2 国間の関係強化について触れ、ブラジル新政権の誕生やリオに続く来年の東京オリンピック開催など、日伯関係進展の契機にあると感じ

ている。メディアではボルソナーロ政権に否定的な報道も見られるものの、経済政策は順当でありブラジル政府も各種改革の必要性を認識していることを強く感じる。

またブラジルのOECD加盟への働きかけやグローバルスタンダードへの動き、カナダとのFTA交渉、GDP第三四半期0.6%の伸びなど、成長の兆しも見られると評価。今こそが日伯関係強化の余地があり、様々な分野やレベルで対話や働きかけを行っていきたいため、政府関係機関、ジェトロ、JICA、JIBCとの連携、各地の商工会議所を中心とした民間との連携強化にむけ積極的な意見を頂戴したいと述べた。日メルコスールEPAの推進合意が今年叶わなかったことは残念であるが他国への劣後に対する危機感は十分に認識しており、引き続き推進に向け働きかけを続けていく予定である意思表明した。

当会議所を代表し、村田会頭が上述「2019年度総括」を要約、会議所でこれまで取り組んできた日メルコスールEPA推進活動を振り返り、年内の推進合意は叶わなかったものの会議所の日メルコスールEPAタスクフォースは継続的に活動を続ける。今年は特に中心的なテーマとしてブラジル政府の進める税制改革の後押しを行う活動を続けてきた。

9月にはブラジル経済省との対話の場を持ち税制改革を含む新政権の政策について意見交換、また8月の第4回日伯農業対話においても税制改革を喫緊の課題として取り組んでいる。10月17日の第13回日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会においてもまたブラジルが抱える課題を解決していくことで、市場開放と自由経済へ向けた政策をとっていることを説明。

今年設置されたイノベーション研究会を委員会に格上げし「イノベーション・中小企業委員会」を2020年より発足することを発表。世界最先端技術を持つ日本の中小企業の技術と、日本の技術を必要とするブラジル企業がマッチングすることで、ブラジルへのさらなる中小企業誘致とブラジル産業力強化の実現というWin-Winの関係を目指すと述べた。

最後に平田事務局長からポル語バージョンの新刊書『世界が感謝！日本のもの』を在外公館および各地域の会議所宛に15冊贈呈した。（※13）

（※13）令和元年官民合同会議に出席 2019/12/12 <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=20322>

2019年度活動トピックス

1月：

- ① 会頭就任挨拶、2019年度委員長による所信表明
- ② 佐藤正久外務副大臣と幹部の意見交換（1月9日）
- ③ 経済産業省柴田裕憲大臣官房審議官と幹部の意見交換（1月17日）

2月：

- ① 部会の統廃合（建設・不動産部会と繊維部会を統合し生活産業部会とする）
- ② 食品部会 味の素リメイラ工場見学会
- ③ 日メルコスールEPA準備タスクフォースの共同幹事委員会と大前経団連企画部会長の会合（2月14日）
- ④ 日メルコスールEPA推進方針継続
業種別部会長シンポジウム開催（2月28日）

3月：

- ① 4月1日以降の会頭引継ぎ人事について
- ② 在ウルグアイ日本国大使館の眞鍋竜日郎特命全権大使との会食会に多数参加（3月19日）

4月：

- ① 村田会頭就任挨拶

- ② 南米南部（アルゼンチン・ウルグアイ）ビジネス環境視察ミッション（4月23日～26日）
- ③ 「令和」祝賀晩さん会（4月30日）

5月：

- ① 日メルコEPA関連（石川政務官、三浦中南米室長への具申、大前企画部会長との意見交換会）
- ② 日伯インフラ協力会合@東京（6月10日、11日）
- ③ 昨今起きている政治経済の変調について話す。

6月：

- ① 6月11日：連邦下院議会に於いて伯日議員連による移民111周年記念プレナリー（於ブラジリア）に参加、会議所の沿革、活動状況についてプレゼン。
- ② 7月24～26日のいずれかにマルコス・シントラ経済省連邦歳入担当次官と税制改革案について意見交換（於在伯大）大使館のイニシアチブによるもの。
- ③ 7月29～30日：第22回日伯経済合同委員会における日メルコスールEPA早期締結要請（於FIESP、発表者：会頭）、登壇するにあたって、発言原稿をEPAタスクメンバーが作成中。
- ④ 重要事項追記：① 6月19日、従来の電気・電子部会に運輸サービスの情報通信分野の企業を電機・情報通信（改名）に編入 ② 日伯インフラ協力会合@東京（6月10日、11日）

7月：

- ① 7月29日、FIESPで行われる日伯経済合同委員会に於いて「日本・メルコスールEPA」の早期交渉開始を求めるプレゼンを行う。
- ② 部会長シンポジューム案内 テーマ：「2019年上期の回顧と下期の展望」 副題：「内外の環境変化にどう対応するか」
- ③ 来週7月22日（月）、山田大使のサンパウロ州ドリア知事公式訪問に同行する。

8月：

- ① 日伯経済合同委員会の成果
- ② 吉田外務省中南米局長との懇談（8月29日）
EUメルコスールFTAについて大きな影響を受ける企業を招いて意見交換
- ③ 第4回日伯農業・食料対話（吉川農林水産大臣との懇談）（8月26日）

9月：

- ① 8月25日、吉川農業大臣と会議所メンバーが意見交換
- ② 9月11日マルコス・シントラ次官に税制・通関改善の提言書を手交
- ③ 経済省 Carlos da Costa 次官（生産力・雇用・競争力担当）を表敬、意見交換予定
日時：9月27日（金）15時
- ④ 経産省 田中繁広 経済産業審議官との会食
- ⑤ 第13回日伯貿投委開催案内、官民セッション日時：10月17日（木）14：40～16：45（概ね16：30～17：00）

10月：

- ① 企画戦略委員会の中に中小企業誘致研究会の新設：（将来的には委員会への格上げ）、コアーメンバー：会頭、財務委員長、渉外広報委員長
- ② 2019ブラジル投資フォーラム、10日～11日WTCで開催 基調講演内容（エルネスト・アラウジョ外務大臣／パウロ・ゲデス経済大臣／オニックス・ロレンツォ一二官房長官／ジャイル・ボルソナロ大統領）リンク → http://jp.camaradojapao.org.br/upload/files/ac-19-10-10-BRAZIL-INVESTMENT-FORUM-2019-def%20REV01_ip.pdf
- ③ 貿投委出席の経産省 田中繁広 経済産業審議官が機械金属部会および会議所幹部と意見交換会 14日（月）10：00～11：30、15日（火）19：00～ ホテルインター・コンチネンタルで意見交換会
- ④ 第13回日伯貿投委報告 官民セッション（参加者：ブラジル側28人、日本側約37人）日時：10月17日（木）

11月：

- ① 委員会統廃合・新設について臨時理事会 開催（参加人数：16名）
- ② 官民合同会議議題案（11月13日関係各位に連絡済み）

12月：

官民合同会議（12月12日、Japan House にて開催）

（2019年12月20日）

2019年12月のブラジル日本商工会議所活動状況総括

ブラジル日本商工会議所
事務局

**ブラジル日本商工会議所の活動の変化
会議所活動状況(2019年12月20日)**

項目	2016年	2017年	2018年	2019年
懇親昼食会、夕食会、忘年会、新年会	12	12	12	12
歓迎・送会(大使、総領事、常任理事他)	3	2	4	2
部会・分科会・WGの開催件数(部会・長シンポ、共催)	33	58	61	50
委員会の開催件数(異業種交流委員会)	19(2)	15	11(2)	7(1)
同上(会議所外 GIE・CDM会合、FIESP等他の公的機関)	0	2	0	0
日系諸団体との会議(日系代表5団体ほか)	5	5	10	5
月例会の件数(法律、労働問題)	21	21	21	21
総会・臨時理事会	2	1	3	4
部会・委員会・分科会・WGのセミナー、イベントの開催件数(共催)	25	23	28	32
研修旅行(大・小旅行相互啓発主催)	0	0	0	0
工場・農場見学相互啓発主催(委員会)	0	0	2	1
同上(部会主催)	0	2	1	1
他の団体との会議・シンポ・セミ・フォーラム(官民合同、経団連、FIESP訪日ミッション、全伯日系会議所、日伯議員連盟、他州ほか)	25	33	25	30
他団体主催のイベントへの参加	19	18	13	13
監事会、常任理事会の開催件数	16	14	16	16
表敬訪問件数 (FC含む訪問件数合計)	204	131	120	*138
新聞社訪問件数(部会長懇談会案内他)	2	2	2	2
アンケート調査件数	7	6	6	7
各種調査依頼数(日本からの調査依頼)	9	28(27)	30(28)	22(20)
会員からの提言件数	0	0	0	0
分科会・(準備)委員会・WG・研究会の設置件数	0	0	0	0
昼食会の知事、大臣レベルの出席回数	4	2	1	0
会議所ホームページ・累計ページビュー数	6924484	7097390	7475312	*7963144
ブラジル経済情報の送付件数	215	205	210	206

事務局便りの送付件数(外部団体主催含む)	78	88	86	*105
----------------------	----	----	----	------

注釈)件数は()内の共催数を含む。*12月20日現在

2019年12月の日本語サイトページビュー-32267 ポルトガル語 17001

2019年度定例懇親昼食会の状況

月	参加者 (人)	2019年度 講演者名	2018年度 講演者名	2019年度利用 ホテル名
1	160人	サンパウロ総領事館の野口泰総領事	サンパウロ総領事館の野口泰総領事	ブルーツリー・ファリアリマホテル
2	160人	キン・カタギリ連邦下院議員	マルコ・ファラニ上院議会議長 室国際関係部長/アントニオ・バウマン セアラー州政府国際局長	インターベンチネンタルホテル
3	140人	ルーベンス・バルボーザ元駐米大使	国際公共政策研究センター)の田中直毅理事長	ブッフェ・コロニアル
4	130人	ブラジル産業開発庁(ABDI)のRodrigo Rodrigues デジタルエコノミー・コーディネーター	アリソン・パオリネリ元農務大臣	マクソウドホテル
5	130人	Rômulo Soares Polari Filho パライバ州開発公社総裁 /JOGMEC の小林和昭 金属企画部長	ブラジル産業財産庁(INPI)のLuiz Otávio Pimentel 長官	インターベンチネンタルホテル
6	150人	XP Investimentos チーフエコノミストのZeina Latif 氏 /サンパウロ商業登録所のWalter Ihoshi 所長	Frederico Lamego 全国産業職業訓練機構(SENAI) 国際シニアマネージャー	マクソウドホテル
7	130人	ブラジリア連邦大学のYaeko Yamashita 教授/元ブラジル代表サッカー選手のCarlos Cesar Sampaio Campos 氏	国家輸出加工区審議会(CZPE)のThaise Dutra 局長/モジ・ダス・クルゼス市のMarcus Melo 市長	チボリホテル
8	130人	石倉洋子 一橋大学名誉教授/NTT コミュニケーションズ株式会社の竹内文孝 経営企画部マネージドセキュリティサービス推進室室長	宮腰 内閣総理補佐官 /MARGARETE GANDIN 商工サービス省(MDIC) 自動車輸送機器部長	インターベンチネンタルホテル
9	130人	Prospectiva Consultoria 社 パートナーで政治学者のリカルド・セネス氏	Thiago Camargo Lopes ブラジル科学技術革新通信省デジタル政策局局長	マクソウドホテル
10	130人	Cliff Tan 三菱UFJ銀行グループ バルマーケットリサーチ エコノミスト	日本経済新聞社米州編集総局の篠原洋一局長	インターベンチネンタルホテル
11	110人	ロドルフォ・ヴィジャルバ CEMA 大学教授/布瀬雅義 2025年日本国際博覧会協会 審議役	西森ルイス下院議員	マクソウドホテル
12	240人	山田彰特命全権大使	山田彰特命全権大使	チボリホテル

III 会員の推移

2019 年度月次国籍別の会員推
移表-1

Ano:
2019

Mês 月	入退会 残	Origem 国籍						TOTAL 合計	OBS
		Japon 進出	Nikkeis 日系	Brasil ブラジ ル	Estran 外資	Total 計 Empresas	PF 個人		
1	Adesão	0	0	0	0	0	0	0	
	Desliga	1	1	0	0	2	0	2	
	Saldo	215	78	41	13	347	1	348	
2	Adesão	0	1	0	0	1	0	1	
	Desliga	1	0	2	0	3	0	3	
	Saldo	214	79	39	13	345	1	346	
3	Adesão	1	0	2	0	3	0	3	
	Desliga	1	1	0	0	2	0	2	
	Saldo	214	78	41	13	346	1	347	
4	Adesão	0	1	2	0	3	1	4	
	Desliga	1	0	0	1	2	0	2	
	Saldo	213	79	43	12	347	2	349	
5	Adesão	0	2	2	0	4	0	4	
	Desliga	1	0	1	0	2	0	2	
	Saldo	212	81	44	12	349	2	351	
6	Adesão	2	1	1	0	4	0	4	
	Desliga	1	1	0	0	2	0	2	
	Saldo	213	81	45	12	351	2	353	
7	Adesão	1	0	1	0	2	0	2	
	Desliga	2	0	0	0	2	0	2	
	Saldo	212	81	46	12	351	2	353	
8	Adesão	0	0	0	0	0	0	0	
	Desliga	0	3	1	0	4	0	4	
	Saldo	212	78	45	12	347	2	349	
9	Adesão	1	1	0	0	2	0	2	
	Desliga	2	0	1	0	3	0	3	
	Saldo	211	79	44	12	346	2	348	
10	Adesão	0	1	0	1	2	0	2	
	Desliga	0	0	0	0	0	0	0	
	Saldo	211	80	44	13	348	2	350	
11	Adesão	0	0	1	1	2	0	2	
	Desliga	0	0	3	0	3	0	3	
	Saldo	211	80	42	14	347	2	349	
12	Adesão	1	1	0	0	2	0	2	
	Desliga	0	0	1	0	1	0	1	
	Saldo	212	81	41	14	348	2	350	
入会	Adesão	6	8	9	2	25	1	26	
退会	Desliga	10	6	9	1	26	0	26	
残	Saldo	212	81	41	14	348	2	350	

Transição de Associados
2019 年度/国籍別の会員推移 表-2

ANO 年	入退会残 進出	Origem 国籍							
		Japonesas 進出	Nikkeis 日系	Brasileiras ブラジル	Estrangeiras 外資	Sub 計	Soma 合計	PF 個人	TOTAL
2000	Adesão	1	6	3	1	10	11	3	14
	Desliga	3	2	0	0	2	5	0	5
	Saldo	156	83	34	17	134	290	3	293
2001	Adesão	2	3	2	0	5	7	11	18
	Desliga	3	7	4	0	11	14	0	14
	Saldo	155	79	32	17	128	283	14	297
2002	Adesão	2	4	1	0	5	7	0	7
	Desliga	7	2	6	1	9	16	0	16
	Saldo	150	81	27	16	124	274	14	288
2003	Adesão	7	7	9	2	18	25	3	28
	Desliga	14	2	4	1	7	21	2	23
	Saldo	143	86	32	17	135	278	15	293
2004	Adesão	5	10	8	2	20	25	3	28
	Desliga	7	3	6	1	10	17	5	22
	Saldo	141	93	34	18	145	286	13	299
2005	Adesão	11	5	7	4	16	27	4	31
	Desliga	8	9	5	4	18	26	4	30
	Saldo	144	89	36	18	143	287	13	300
2006	Adesão	7	9	5	1	15	22	2	24
	Desliga	4	2	5	0	7	11	3	14
	Saldo	147	96	36	19	151	298	12	310
2007	Adesão	8	7	8	1	16	24	0	24
	Desliga	2	11	10	1	22	24	0	24
	Saldo	153	92	34	19	145	298	12	310
2008	Adesão	7	5	1	2	8	15	0	14
	Desliga	3	7	2	3	12	15	2	17
	Saldo	157	90	33	18	141	298	10	308
2009	Adesão	11	8	4	3	15	26	1	27
	Desliga	3	6	5	4	15	18	1	19
	Saldo	165	92	32	17	141	306	10	316
2010	Adesão	7	8	11	4	23	30	0	30
	Desliga	2	7	5	1	13	15	4	19
	Saldo	170	93	38	20	151	321	6	327
2011	Adesão	14	4	5	1	10	24	0	24
	Desliga	3	9	5	3	17	20	0	20
	Saldo	181	88	38	18	144	325	6	331
2012	Adesão	23	5	5	0	10	33	1	34
	Desliga	3	7	6	2	15	18	1	19
	Saldo	201	86	37	16	139	340	6	346
2013	Adesão	25	6	10	3	19	44	0	44
	Desliga	7	7	8	2	17	24	1	25
	Saldo	219	85	39	17	141	360	5	365
2014	Adesão	20	6	10	2	18	38	0	38
	Desliga	8	10	7	0	17	25	0	25
	Saldo	231	81	42	19	142	373	5	378
2015	Adesão	12	9	4	1	14	26	0	26
	Desliga	9	10	13	4	27	36	1	37

	Obs.	+3	-1	-9	-3	-13	-10	-1	-11
	Saldo	234	80	33	16	129	363	4	367
2016	Adesão	6	6	5	1	12	18	0	18
	Desliga	14	5	3	2	10	24	1	25
	Obs.	-8	+1	+2	-1	+2	-6	-1	-7
	Saldo	226	81	35	15	131	357	3	360
2017	Adesão	9	5	7	4	16	25	0	25
	Desliga	18	9	4	2	15	33	2	35
	Obs.	-9	-4	3	2	1	-8	-2	-10
	Saldo	217	77	38	17	132	349	1	350
2018	Adesão	7	10	8	0	18	25	0	25
	Desliga	8	8	5	4	17	25	0	25
	Obs.	-1	2	3	-4	1	0	0	0
	Saldo	216	79	41	13	133	349	1	350
2019	Adesão	6	8	9	2	19	25	1	25
	Desliga	10	6	9	1	16	26	0	25
	Obs.	-4	2	0	1	3	0	0	0
	Saldo	212	81	41	14	136	348	2	350

業種別部会/国籍別毎の会員数 表-3

2019年12月現在

N	Dep	Japo	Nikkeis	Brasil	Estran	Soma	PF	TOTA
---	-----	------	---------	--------	--------	------	----	------

部会	n 進出	日系	ブラジ ル	g 外資	計	個 人	L
Dez-19	212	81	41	14	348	2	350
1 Automotivo 自 動車	32	3	0	0	35	0	35
2 Comércio Exterior 貿易	32	4	1	1	38	0	38
3 Bens Básicos 建設	8	6	1	0	15	0	15
4 Consultoria e Asses コンサル	3	33	31	7	74	2	76
5 Equipamentos Elétricos, Informação e Comunicação 電機・情報通信	25	4	0	0	29	0	29
6 Financeiro 金融	11	3	3	1	18	0	18
7 Gêneros Alimentícios 食 品	11	5	1	0	17	0	17
8 Metal-Mecânic a 機械金属	47	3	1	1	52	0	52
9 Produtos Químicos 化学	28	1	0	0	29	0	29
10 Transportes e Serviços 運輸 サービス	15	19	3	4	41	0	41

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	正月				
02	振替休日				
03	振替休日				
04	振替休日 日系主要5団体が総領事館と共に新規年賀会を開催 /土屋信司会頭と平田藤義事務局長が出席	130人			ブラジル日本文化福祉協会
05	土曜日				
06	日曜日				
07					
08					
09	佐藤外務副大臣と会議所執行部と会談/ジャイール・ボルソナーロ（38代大統領）新政権下における政治・経済動向、与党の政治勢力と年金改革・税制改革、二国間協定を指向するボルソナーロ政権と日・メルコスールEPAの行方、協定締結に至るまでの考えられる阻害要因などについて意見交換。官側は佐藤大臣、野口総領事、手塚秘書官、吉田南米課首席事務官、上田領事が参加、会議所からは土屋会頭、安田会頭、大久保副会頭、村田副会頭、平田事務局長が参加				サンパウロ市内レストラン
10	日メルコEPA準備タスクフォースWG会合/日メルコスールEPA準備タスクフォースWG会合を実施し、今年のタスクフォースの活動や日メルコスールの経済交流促進に関する意見交換/参加者は、芦刈浩司 日伯経済交流促進副委員長（ブラジル三井物産）、二宮康史 政策対話副委員長（ジェトロ・サンパウロ）、佐久間太郎 政策対話副委員長（双日ブラジル）、大塚未涼 政策対話委員（ブラジル三井物産）、事務局から平田不藤義 事務局長、日下野成次 総務補佐、近藤千里 アシスタント。				
11	建設不動産部会の今川 尚彦部会長並びに織維部会の大島 一仁部会長が訪問/事務局から平田藤義事務局長並びに日下野成次総務担当が参加して、今後の部会活動など多岐に亘って意見交換				
12	土曜日				
13	日曜日				
14					
15					
16					
17	通商政策局の柴田審議官が会議所幹部と懇談会/柴田審議官は外務省から経済産業省に出向、メキシコ出張の帰途、主なブラジル進出企業の代表者等との懇談を目的に来聖。会議所から土屋信司会頭（ブラジル三井物産社長）、大久保 敦副会頭（JETRO サンパウロ事務所所長）、平田藤義事務局長、官側は野口泰総領事と岩瀬恵一 ETRO サンパウロ事務所次長（経産省出向）が参加 政策対話委員会（村田俊典委員長）インフラワーキンググループ（斎藤顕生グループ長）会合/参加者は、斎藤顕生グループ長（JICA ブラジル）、池谷裕一 副グループ長（Deloitte）、青山健太郎氏（MUFG銀行）、櫛引智雄氏（JBIC）、佐藤洋史氏（JICA サンパウロ）、吉田幸司氏（KPMG）、幕田潤氏（TozziniFreire）、政策対話委員会から柳本安紀委員（双日ブラジル）、山本裕也委員			聖市内レストラン	

	(JETRO サンパウロ)、大使館から西川洋祐書記官、そして事務局からは、平田藤義事務局長、日下野成次総務担当、吉田章則調査員が参加			
18	商工会議所新年会/野口 泰在サンパウロ日本国総領事／会議所名誉顧問及び土屋信司会頭が新年の挨拶/2019/20年度常任理事/監事の所信表明	160 人		ブルーツリー・ファリアリマホテル
19	土曜日			
20	日曜日			
21				
22	日本貿易振興機構 (JETRO) サンパウロ事務所(大久保敦所長)主催の第7回中南米知財セミナー開催/岡本 知的財産権部長は、ブラジル産業財産庁 (INPI) に関する基礎情報、INPIの行動計画 2018 の取組、特許審査遅延解消に向けた取組、早期審査制度などについて説明	15 人		
23	日 伯 法 律 委 員 会 (藏掛 忠明委員長) 開催/Motta Fernandes Advogados 法人担当の BRUNO VALLADÃO GUIMARÃES FERREIRA パートナーは、“企業倒産、企業再生法の最新情報”、Gaia Silva Gaede Advogados の RAPHAEL ALESSANDRO PENTEADO RODRIGUES 弁護士は、“消費財に関する社会統合基金/社会保険融資納付金 (PIS/COFINS) のクレジット並びに Cosit 5/2018 に関する規範的見解について”、Mattos Filho (Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados) の ADRIANO RODRIGUES DE MOURA 弁護士は、“IRPJ, CSLL e PIS/COFINS などに関する課税争点について”、最後に EY の ANA PAULA BORGONOVO シニアマネージャーは “純益に対する課税—IFRIC 23 について” それぞれ講演 建設不動産部会(今川 尚彦部会長)並びに 繊維部会(大島 一仁部会長)統合による生活産業部会開催/活産業部会の今後の部会活動などについて意見交換/参加者は今川部会長(戸田建設)、大島氏(クラシキ)、脇田氏(日清紡)、釣本氏(CGC)、巽氏(CGC)、大滝氏(ホス建設)、スナゴ氏(Flex PQ Empresarial)、江口氏(王子製紙)、鳥居氏(王子製紙)、森口氏(スターツ)、南村氏(東洋紡)、根岸氏(AZBIL)、辻氏(YKK)、上岡氏(戸田建設)、商工会議所から日下野総務担当、大角編集担当	45 人 16 人		
24	金融部会(安田篤部会長)開催/今年度の組織変更として津田部会長(ブラデスコ銀行)並びに東副本部会長(ブラジル東京海上日動火災保険)が承認。2月 28 日に開催される 2019 年上期の業種別シンポジウム発表資料用の各行のマクロ経済向け主要インジケーターの提出、銀行業界動向、保険業界動向の資料作成のスケジュールの確認、今年の金部会主催の金融やフィンテックセミナーや勉強会、見学会などについて意見交換/参加者は安田部会長(Sompo Seguro S.A.)、津田新部会長(Banco Bradesco)、岡本副部会長(Sompo Seguro S.A.)、東新副部会長(ブラジル東京海上日動火災保険)、北村氏(みずほ銀行)、長野氏(三井住友保険)、木下氏(ブラジル三菱東京UFJ銀行)、讚井氏(ブラジルみ			

	ずほ銀行)、櫛引氏 (JBIC)、中野副領事 (サンパウロ総領事館)、商工会議所から日下野 総務担当、大角編集担当。				
25	サンパウロ市誕生記念日				
26	土曜日				
27	日曜日 総領事館が茶会と講演会を開催 / 日本から 350 年続く伝統工芸大樋焼きの 本家十一代当主、大樋長左衛門 (年雄) を招き、茶会と講演会を実施した。今、茶碗プロジェクト等のイベントにより、陶芸に脚光が 集まる中で開催、陶芸家の本間秀子氏をはじめ MOGI 市在住の中谷 Akinori 氏や陶芸愛好家等が 11 代目大樋長左衛門の興味深い「日本の茶道と工芸に宿る靈性」と題する講演/ 茶会には国際交流基金の洲崎 勝所長が羽織袴姿で登場、陶芸に关心を持つ岩崎透氏、青木智栄子氏、アンゼラ平田前 JH 館長ほか日系主要団体の代表者等(ハルミ呉屋日伯文化福祉協会会长、与儀日伯援護協会会长)に加え会議所から平田事務局長も参加				ジャパンハウス (JH)
28	食品部会 (黒崎正吉部会長・ブラジル味の素社長) 主催でブラジル味の素(有)社のリメイラ工場の見学会/黒崎社長及びカルロス・タカタ事業所長によるレクチャールームでのプレゼンテーション後、敷地内のバスツアーが行われ、桜井通成工場長及び津田雅之企画開発シニアマネージャーの案内のもとで生産工場内を見学し、ほぼ自動化されている食品調味料包装や物流センター等を見学した。	28 人			
29					
30	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/Mattos Filho (Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados) の VILMA TOSHIE KUTOMI パートナーは、講演テーマ『2019 年の新労働法の傾向について』、続いて Trench, Rossi e Watanabe Advogados の CLARISSA LEHMEN パートナーは、講演テーマ『海外支店勤務への移転に伴う労働法のリスク軽減について』それぞれ講演	50 人			
31					

2019 年 2 月 活 動 報 告 書

日	内容 (要約)	参加人数	講師	参加費	備考
---	---------	------	----	-----	----

01	<p>会議所事務局の情報サービス担当会社 TAISEI 社による事務局職員向けインフォメーション管理セミナー開催/講師は TAISEI 社のフラビオ・フランシスコ氏並びにニルトン・タダヨシ・タカハシ氏が担当、ネットワークおよびサーバ系システムを基幹とした情報基盤において、現在はコンテンツを含めた情報基盤の整備、社会的対応を考慮した運用管理の必要性、ホームページや Email、サーバ、ネットワークなどに関する管理強化について説明。</p> <p>環境委員会（植田真吾委員長）開催/今年の活動計画として、3月 16 日にサンパウロ市内カルモ公園にて補植（植樹）を予定、また下半期の上下水道施設の見学や食品工場見学などについても意見交換。</p> <p>参加者は植田委員長（伯国三菱重工）、市川副委員会（ブラジル住友商事）、望月副委員長（味の素）、馬場副委員長（伯国三菱重工）、山野氏（ブラジル住友商事）、平田事務局長、日下野総務担当、大角編集担当。</p>			
02	土曜日			
03	日曜日			
04	<p>2018年第4四半期の業務・会計監査は 2019 年 2 月 4 日正午過ぎから午後 1 時過ぎまで開催。監事会からウーゴ・アマノ監事 (BDO Brazil)、フェルナンド・セイジ・ミハラ監事 (Stüssi-Neves Advogados)、また財務委員会から 2017/2018 度の讃井 慎一委員長（ブラジルみずほ銀行）、2019/2020 度の木下誠財務委員長 (Banco MUFG Brasil)、廣瀬 量哉副委員長（ブラジルみずほ銀行）、福元信義副委員長 (Banco MUFG Brasil) また Orgatec (Organização Técnica Contábil) の Eduardo Hidaka 氏、Marhi Chujo 氏、Mascaros Knirsch 氏が参加</p> <p>貿易部会（猪股 淳部会長）は、2 月 28 日に開催される 2019 年上期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成/参加者は猪股部会長（伊藤忠商事）、辻本副部会長（ジェトロ）、的場副部会長（島津製作所）、市川副部会長（住友コーポレーション）、土屋氏（三井物産）、大矢氏（伊藤忠商事）、余語氏（丸紅）、佐橋氏（伯国三菱商事）、村田氏（双日））、小湊氏（極東貿易）、大谷氏（東レ）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当。</p> <p>JCI（ブラジル日本青年会議所）は 2019 度新役員の就任式。式典には JCI 関係者など約 130 名が駆けつけ、Teruko Kamitsuji 文協副会頭、平田事務局長、野口 泰総領事、Hélio Nishimoto 州議、Walter 飯星前連邦下議等が来賓として祝辞。</p> <p>総務委員会の活動計画について打合せ/讃井 慎一委員長/平田事務局長/近藤秘書</p>	150 人		サンパウロ州議会
05	2019 年上期の業種別部会長シンポ発表資料作成のために、電気電子部会（部会長）開催/参加者は日比部会長（ソニー）、高田副部会長 (NEC)、田島副部会長（パナソニック）、西脇氏（コニカミノルタ）、長木氏（キヤノ			

	<p>ン)、大沢氏(キヤノン)、岩井氏(ソニー)、篠原氏(パイオニア)、渡邊副領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当</p> <p>化学品部会(村松正美部会長)開催/2019年の化学品部会新組織として、松村正美部会長並びに青木宏文副部会長、田中慶太郎副部会長、羽田徹副部会長並びに2030年度までの輪番制を紹介/2019年上期の業種別部会長シンポジウムの発表資料覚醒で意見交換/参加者は村松副部会長(パイロットベン)、羽田副部会長(日本曹達)、田中副部会長(三井ケミカル)、青木副部会長(住友化学)、中村氏(久光製薬)、和久津氏(ナガセ)、板屋氏(ハリマ)、谷山氏(ロート)、緑川氏(高砂香料)、佐々木氏(三井化学)、小野氏(NISSAN CHEMICAL)、尾崎氏(K-I Chemical)、本間氏(丸紅)、西風氏(TOYO INK BRASIL)、上田領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当</p>			
06	<p>建設不動産部会(今川 尚彦部会長)並びに織維部会(大島 一仁部会長)統合による生活産業部会(今川 尚彦部会長)の2回目の会合開催/2月28日開催される2019年上期の業種別部会長シンポ発表資料作成で意見交換。参加者は今川部会長(戸田建設)、巽氏(CGCC)、大滝氏(ホス建設)、森口氏(スターツ)、南村氏(東洋紡)、根岸氏(AZBIL)、上岡氏(戸田建設)、上田領事(サンパウロ総領事館)、商工会議所から平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当</p> <p>食品部会(黒崎 正吉部会長)は、業種別部会長シンポジウム発表資料作成で意見交換/参加者は黒崎部会長(味の素)、降旗副部会長(三井アリメントス)、秋元副部会長(キツコーマン)、関副部会長(味の素)、上山氏(味の素)、尾崎氏(東麒麟)、江坂氏(イグアスコーヒー)、高橋氏(ハラルド)、森氏(JFC BRASIL)、田島氏(NH Foods)、小野澤氏(エバラ)、碧川氏(高砂香料)、根本氏(ヤクルト)、美馬氏(ヤクルト)、徳永氏(ヤクルト)、浅野氏(Nissin Foods)、山本氏(ジェトロサンパウロ事務所)、大田書記官(日本大使館)、中野領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当</p>			
07	<p>政策対話委員会(村田俊典委員長)課税・通関ワーキング(吉田幸司グループ長)主催の「個人所得税」セミナー開催/EYの諸岡朱美シニアマネージャーは、旧法のブラジル移民法並びに新移民法の相違点/EYの西口阿弥パートナーは、ブラジル中央銀行への資産報告では、申告対象者及び申告内容としてブラジル国外における資産や権利などについて説明。</p> <p>政策対話委員会(村田俊典委員長)、課税・労働WG(吉田幸司グループ長)開催/出席者は、吉田幸司グループ長(KPMG)、西口阿弥氏(EY)、坂本融氏(EY)、諸岡朱美氏(EY)、永井孝明氏(ブラジル日清紡)、篠原一宇(パ</p>	40人		

	イオニアブラジル）、松本雄一氏（JEOL ブラジル）、二宮康史氏（ジェトロサンパウロ）、谷口雅治氏（IDL EXPRESS）、政策対話委員会：柳本安紀委員、総領事館：上田基仙領事、事務局：平田藤義事務局長、吉田章則調査員			
08	政策対話委員会（村田俊典委員長）労働ワーキンググループ（山崎一郎グループ長）会合が開催/参加者は、山崎一郎氏（グループ長、ブラジル味の素）、景山和行氏（副グループ長、ブラジルトヨタ自動車）、加藤周平氏（南米新日鉄住金）、芝間崇史氏（コマツブラジル）、楳田吉之氏（伊藤忠ブラジル）、辻本希世氏（ジェトロサンパウロ）、古木勇生氏（ジェトロサンパウロ）、森雄太氏（丸紅ブラジル）、佐藤智哉氏（ブラジル住友商事）、大谷直之氏（東レブラジル）、諸岡朱美氏（EY）、吉田幸司氏（KPMG）、ジルセウ佐藤氏（FATOR 弁護士事務所）、政策対話委員会から、村田俊典委員長（双日ブラジル）、総領事館から、上田基仙領事、そして事務局からは、平田藤義事務局長、吉田章則調査員が参加。			
09	土曜日 相互啓発委員会（委員長）主催の第51回カマラゴルフ大会開催	44 人		PL ゴルフクラブ
10	日曜日			
11	機械金属部会（植田真五部会長）は、2019年上期の部会長シンポジウム発表資料作成/2019年4月1日からの機械金属部会新体制として、山田部会長（三菱重工）、平野副部会長（キヨーセラ）、加藤副部会長（メタルワン）を選出した。 参加者は植田部会長（伯国三菱重工）、保前副部会長（メタルワン）、馬場副部会長（kobelco）、山田副部会長（三菱重工）、杉本氏（Marubeni-Itochu）、吉川氏（Yokogawa）、池辺氏（日立）、井川氏（アマダ）、牧野氏（CBC）、平野氏（キヨーセラ）、根岸氏（Azbil do Brasil）、岡本氏（MMC）、永田氏（MMC）、加治氏（出光）、阿部氏（川崎重工）、小湊氏（極東貿易）、加藤氏（Nippon Steel）、平野氏（TADANO BRASIL）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集担当			
12	メディカル分科会（高柳分科会会長）開催/参加者は、高柳分科会会長（島津製作所）、的場氏（島津製作所）、田川副分科会長（フジフィルム）、塩田氏（フジフィルム）、水谷副分科会長（パラマウントベッド）、三好副分科会長（テルモ）、本川副分科会長代理（日本光電）、波多野氏（朝日インテック）、小松氏（HOSS 建設）、八柳氏（GSI クレオス）、西脇氏（コニカミノルタ）、板垣氏（パナメジカル）、松吉氏（オムロン）、山田氏（オムロン）、近藤氏（タカラベルモント）、3Dマトリックス（中山氏）、岩瀬氏（ジェトロサンパウロ）、辻本氏（ジェトロサンパウロ）、古木氏（ジェトロサンパウロ）、斎藤氏（JICA サンパウロ）、上田領事（サンパウロ総領事館）、柳沢氏（サンタクルズ病院）、平田事務局長、吉田調査員。 運輸サービス部会（吉田 信吾部会長）は、2019年上期の業種別部会長シンポジウムの			

	発表資料作成/参加者は吉田部会長（日本郵船ブラジル）、水守副部会長（NTT ブラジル）、今安副部会長（ブラジル日本航空）、内村氏（ブルーツリーホテル）、大胡氏（MOL）、桟氏（BOXON）、藤代氏（日通）、宮川氏（ONE）、濱口氏（ONE）、金子氏（K-Line）、吉澤氏（NTT ドコモ）、山田氏（QUICKLY TRAVEL）、木村氏（NTT ブラジル）、谷口氏（IDL）、小宮氏（ニーブラ）、堤氏（ニーブラ）、江上氏（WEC）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集担当			
13	<p>伯法律委員会（藏掛 忠明委員長）は、初めに Saeki Advogados の MICHELE RESTUM HAIDAR パートナーは、「2018年12月28日発令の連邦収税局訓令 RFBNo1863 及び No1729/17 の法人登録都の変更点」、Pinheiro Neto Advogados の JOSÉ ARNALDO GODOY COSTA DE PAULA 弁護士は、「投資に対する補助金並びに ICMS（商品流通税）に関するベネフィット」、BDO RCS Auditores Independentes 間接税担当の QUELI MORAIS 取締役は、「社会統合基金/社会保険融資納付金（PIS/COFINS）クレジット計算方法など」、最後に Deloitte Touche Tohmatsu 移転価格税制担当の PAULO MOTTA マネージャーは、「連邦収税局訓令 RFBNo1863/19 による移転価格税制の現状適用」についてそれぞれ発表。</p> <p>コンサルタント部会（吉田幸司部会長）開催/参加者は吉田部会長（KPMG）、西口副部会長（EY）、今井副部会長（VMPG）矢野氏（FNGV）、天野氏（BDO）、山下氏（YACON）、桟氏（BOXON）、マルセロ・カルガノ氏（Abe Advogados）、上野氏（UENO PROFITO）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集担当</p> <p>中山俊宏 慶應義塾大学総合政策学部教授を迎えて、“Japan’s Options in a Turbulent World: Navigating the Trump Years” と題して講演</p>	50人		ジャパン・ハウス
14	経団連の大前孝雄企画部会長と日メルコスール EPA 準備タスクフォースの共同幹事委員会による会合/参加者（敬称略/順不同）は大前孝雄 経団連企画部会長（三井物産特任顧問）、早川宣広（三井物産）、大久保敦（ジェトロサンパウロ／企画戦略委員長）、芦刈宏司（ブラジル三井物産／日伯経済交流促進副委員長）、二宮康史（ジェトロサンパウロ／企画戦略副委員長）、村田俊典（双日ブラジル／政策対話委員長）、佐久間太郎（双日ブラジル／政策対話副委員長）、櫻井淳（伯国三菱商事／政策対話副委員長）、大塚未涼（ブラジル三井物産／政策対話委員）、佐橋拓哉（伯国三菱商事）、事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、近藤千里アシスタント。			
15	自動車部会（下村セルソ部会長）は、2月28日に開催される2019年上期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成で意見交換/参加者は溝口副部会長（ホンダサウスアメリカ）、金子氏（デンソーブラジル）、小西氏（AISIN AUTOMOTIVE）、加治氏（出光）、岡田氏（ホンダサウスアメリカ）、安武氏（川崎モータ			

	一ズ)、鈴木氏(Midori Auto Leather)、下前原氏(三菱コーポレーション)、布施氏(三菱コーポレーション)、塚原氏(NGK)、奥田氏(Nitto Denko)、谷口氏(Nitto Denko)、ウハタ氏(MUFG)、土門氏(ブラジルトヨタ)、渕上氏(ブラジルトヨタ)、山本氏(ジェトロ)、池田参事官(在ブラジル日本大使館)、上田領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、大角編集担当			
16	土曜日			
17	日曜日			
18	運輸サービス部会(吉田信吾部会長)は、2019年上期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成のために、前回選出した物流業界並びに貨物業界、海運業界、旅行・ホテル業界、通信・IT業界、航空旅行業界の各リーダーが2018年の回顧並びに2019年の展望について、ドラフト資料を基に発表/参加者は吉田部会長(日本郵船ブラジル)、水守副部会長(NTTブラジル)、今安副部会長(ブラジル日本航空)、内村氏(ブルーツリーホテル)、桟氏(BOXON)、藤代氏(日通)、宮川氏(ONE)、濱口氏(ONE)、金子氏(K-Line)、吉澤氏(NTTドコモ)、木村氏(NTTブラジル)、谷口氏(IDL)、江上氏(WEC)、渡邊副領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、大角編集担当			
19				
20	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル鈴木委員長)の労働問題研究会は、初めに Mattos Filho (Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados) の VILMA TOSHIE KUTOMI パートナーは、『課税とベネフィットの相対2局面』について、Trench, Rossi e Watanabe Advogados の CLARISSA LEHMEN パートナーは、『労働改正法後の団体交渉シナリオ』についてそれぞれ講演	45人		
21	2019年上期の業種別部会長シンポジウム案内のため讃井慎一総務委員長、平田藤義事務局長がニッケイ新聞社を訪問			
22	2月の懇親昼食会開催/KIM KATAGIRI 連邦下院議員は、「2019年—ブラジル国会におけるチャレンジ」と題して講演	160人		インターベンチネンタルホテル
23	土曜日			
24	日曜日			
25				
26				
27				
28	2019年上期の業種別部会長シンポジウム開催/10部会長が発表/野口泰総領事が講評	160人		インターベンチネンタルホテル

2019年3月活動報告書

日	内容(要約)	参加人数	講師	参加費	備考
---	--------	------	----	-----	----

01				
02	土曜日			
03	日曜日			
04	カーニバル			
05	カーニバル			
06	カーニバル			
07	ICA 主催の食分野における南米日系ビジネスリーダー招聘帰国報告会/JICA は南米 5 カ国から日系ビジネスリーダー 12 人を今年 1 月 21 日から 31 日までビジネス交流並びに地方自治体活性化を目的に九州に招待、酒蔵、セントラルキッチン、食品加工工場、焼き物製造などを視察、福岡では地場企業とのビジネスマッチングセミナーを開催。ブラジルからエーネル・駒形氏 (Ener Komagata) Master Adm 社 CEO. マルセロ・秀島氏 (Marcelo Hodeshoma) Alfa Alimentos 社エグゼクティブマネージャー。ルイス・クラウジオ・平田氏 (Luiz Claudio Hirata) Hirata Comercio de Alimentos Ltda 社 CEO の 3 名が参加、3 名は招聘報告と今後のビジネス展開について講演。商工会議所食品部会から黒崎部会長、降旗副部会長、秋元副部会長、閑副部会長、平田事務局長が参加			JICA サンパウロ出張所
08	在外公館文化事業の若手日系チェリストのルカス・ムラモト (Lucas Garcia Muramoto) さん並びにピアノ伴奏の田代みちこさん (Michiko Tashiro Licciardi) の演奏会/商工会議所から安田篤副会頭、平田藤義事務局長夫妻が参加。ヴィラ・ロボス、ハイドン、尾高尚忠、バッハなどの曲目が演奏された。			総領事公邸
09	土曜日			
10	日曜日			
11				
12				
13	3 月の日 伯 法 律 委 員 会 (藏掛 忠明委員長) 開催/Abe Advogados (Abe, Rocha Neto, Taparelli e Garcez Advogados) の DANIEL AFONSO FRANZIN 弁護士は、“有限会社の小株主の権利や民放における最新変更点”について、Souto Correa Advogados の PEDRO DEMARTINI 弁護士は、“連邦収税局訓令 4 号 /2018 の経済コンセプト”について、TozziniFreire Advogados 税制担当の MÔNICA MENDONÇA COSTA パートナーは、“商業ディストリビューション契約の現状”について、最後に Trench, Rossi e Watanabe Advogados の CAROLINA MARTINS SPOSITO シニア弁護士は、“591.340/SP における罰金補償に関する最高裁判所の判決”についてそれぞれ講演	38 人		
14				
15				
16	土曜日			
17	日曜日			
18				
19	在ウルグアイ日本国大使館並びにジェトロサンパウロ事務所、ブラジル日本商工会議所共催のアルゼンチン、ウルグアイ・ビジネスセミナー開催/在ウルグアイ日本国大使館の眞鍋龍日郎特命全権大使は、「ウルグアイの魅力と投資環境 ～小さくてもキラリと光るウルグアイ～」/ジェトロブエノスアイレ	40 人		

	<p>ス事務所 の 紀井寿雄所長は、「アルゼンチンの最新政治経済情勢 ～大統領選をどう見るか～」と題してそれぞれ講演。</p> <p>南米南部（アルゼンチン・ウルグアイ）ビジネス環境視察ミッション参加希望者とウルグアイ日本国大使館 の眞鍋竜日郎特命全権大使との会食会/4月23日（火）～26日（金）にかけて行われるアルゼンチンとウルグアイの視察先情報、「イノベーション」及び「ロジスティック」をキーワードにしたビジネス環境、今後のメルコスールと日本とのFTA協定など多岐にわたって意見交換。</p>			サンパウロ総領事公邸
20	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/Afimac Latin America 社の IURI DE ASSUMPÇÃO ANGELO マネージャーは、「日常生活における安全対策」について、Mattos Filho (Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados) の ANA CANDIDA SAMMARCO 弁護士, THAÍS ARZA MONTEIRO 弁護士 並びに VILMA TOSHIE KUTOMI パートナーは、「健康保険プラン」についてそれぞれ講演。	48 人		
21	<p>日本貿易振興機構（JETRO）サンパウロ事務所（大久保敦所長）主催の第8回中南米知財セミナー開催/JETRO サンパウロ事務所の岡本正紀 知的財産権部長は、「ブラジル知的財産制度の最新動向」について、4月から開始される日ブラジル特許審査ハイウェイ（PPH）第2フェーズ、審査前見解書パイロットプロジェクトについて簡単に説明 /Gusmão e Labrunie 法律事務所の Laetitia d' Hanes 弁護士は、「ブラジルにおける職務発明・職務著作の取扱」について説明した。</p> <p>新旧常任理事の歓送迎会を開催/参加者は、帰任する植田真五副会頭（三菱重工）、松永愛一郎専任理事（伯国三菱商事）、栗屋聰元専任理事（双日ブラジル）と着任した永谷佳久専任理事（ブラジルトヨタ）、その他 安田篤副会頭（損保ジャパン）、大久保敦副会頭（ジェトロ・サンパウロ）、村田俊典副会頭（双日ブラジル）、鈴木ワグネル専任理事（ホス建設）、また事務局より平田事務局長。</p> <p>メディカル分科会（高柳分科会会長）開催/今後の活動予定について、ABIMED 他との連携を強化、INMETROへの政策提言、対 ANVISA 向けの政策提言書のフォロー、また JETRO が契約している法律事務所の進め方について、議論を行った。参加者は、高柳分科会会長（島津製作所）、安楽氏（島津製作所）、塩田副分科会長（フジフィルム）、水谷副分科会長（パラマウントベッド）、三好副分科会長（テルモ）、朝倉氏（カネカ）、西脇氏（コニカミノルタ）、板垣氏（パナメジカル）、山田氏（オムロン）、近藤氏（タカラベルモント）、中山氏（3Dマトリックス）、岩瀬氏（ジェトロサンパウロ）、古木氏（ジェトロサンパウロ）、斎藤氏（JICA サンパウロ）、藤原書記官（大使館）、上田領事（サンパウロ総領事館）、鹿児島領事（リオ総領事館）、柳</p>	20 人		

	沢氏（サンタクルズ病院）、平田事務局長、吉田調査員。			
22	<p>定例理事会・第 69 回定期総会/初めに土屋信司会頭が開催挨拶、続いて 2018 年度事業報告並びに 2019 年度事業方針/木下誠財務委員長は、2018 年度収支決算報告並びに 2019 年度収支予算計画(案)/ 二宮正人監事会議長は商工会議所の 2018 年 1 月 1 日より同 12 月 31 日までの事業報告書並びに貸借対照表、収支決算書、財産目録（什器及び遺作）を監査、適切であると認め、ここに報告すると説明した。賛成多数の挙手で承認された。</p> <p>3 月の定例懇親昼食会/IRICE（国際外交・通商政策研究所：非営利団体）代表のルーベンス・バルボーザ元駐米大使は、「ボルソナーロ政権における国内及び外交のチャレンジ」と題して講演。</p> <p>ジェトロサンパウロ事務所は、ブラジル輸出投資振興局（APEX）、ブラジル自動車部品工業会（Sindipeças）、サンパウロ州政府投資局（Investe SP）の協力を得て、Sindipeças 本部にて日伯自動車裾野産業協力イベントを開催</p>	140 人		ブッフェ・コロニア Sindipeças 本部
23	土曜日			
24	日曜日			
25				
26	<p>日系主要 5 団体会議に安田篤副会頭が出席/出席者(敬称略) 文協：吳屋春美、松尾治、福原カルロス 援協：税田清七 県連：山田康夫 商議所：安田 篤 アリアンサ：吉田エドワルド 110 周年委員会：菊地 義治 文協事務局：中島 エドアルド 剛、佐藤 エジナ</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成から新元号祝賀会 ブラジル日本移民 110 周年記念祭典委員会 			文協・貴賓室
27				
28				
29				
30	土曜日			
31	日曜日			

2019 年 4 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					

02					
03	異業種交流委員会(長野 昌幸委員長)主催の平上博泰氏の講演会、テーマ:「日雇い労働者」から「りんご経営者」を経て「ゴルフ場経営者」への道(ブラジルで成功する秘訣を聞き出す会) /現在の平上博泰氏の教訓として、若い時の苦労は買ってでもせよ!自分の生涯は人生の学校で卒業は無い!年齢は60歳でストップ、付き合いは自分よりも年少者と!肝に銘じて邁進している。/最後に講演に關したクイズ問題では参加者全員が足元を掬われて笑い転げていた。講演後には、平上博泰氏差入れのワインや非常に大きくて糖度の高いフジや軽食をつまみながら非常に楽しい懇談会となつた。	40人			
04					
05					
06	土曜日				
07	日曜日				
08					
09					
10	4月の日伯法律委員会(藏掛忠明委員長)開催/Machado Meyer (Machado Meyer Sendacz e Opice Advogados)の DIOGO MARTINS TEIXEIRA パートナーは、“訓令 1861 号/2018 における新たな輸入業務規制について”、Madrona Advogados 税務担当の IGOR NASCIMENTO DE SOUZA パートナーは、“サンパウロ州に於ける税支払い請求書に関する補償について”、KPMG の JULIANA BROCHADO マネージャーは、“社会保障関連クレジット X 連邦税に関する補償について”、EY 移転価格税制担当の DANIEL BIAGIONI シニアマネージャーは、“訓令 RFB 1.846/18 並びに BEPS プロジェクト-ブラジルに於ける“MAP”プロセスについて”それぞれ講演	51人			
11					
12					
13	土曜日				

14	日曜日			
15	日メルコスール EPA 準備タスクフォース WG 会合開催/7月末に予定される第 22 回日伯経済合同委員会に向けての活動計画について意見交換が行われた。出席者は、村田俊典 会頭(双日ブラジル)、芦刈宏司 WG メンバー(ブラジル三井物産)、二宮康史 WG メンバー(ジェトロサンパウロ)、佐橋拓哉 WG メンバー(伯国三菱商事)、大塚未涼 WG メンバー(ブラジル三井物産)、事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、近藤千里アシスタント。			
16	政策対話委員会(佐藤真吾委員長) 労働ワーキンググループ(山崎一郎グループ長) 主催の「労働組合と労使交渉」セミナー開催/講師は名コンビの Fator 法律事務所のダグラス・マイア弁護士がポルトガル語で説明、佐藤ジルセウ弁護士が日本語に翻訳して説明/ホンダのリカルド・キタジマ氏は「ブラジルに於ける労働組合との交渉」と題して、ブラジルの自動車メーカーと労働組合では地方労働組合との関係、実質賃金交渉、交渉の内容や力関係、経験則に於けるアドバイスについて説明	40 人		
17	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/Newland Chase (Assessoria Técnica Atene) ラテンアメリカ担当の DANIELA LIMA 取締役は、『ブラジルに於ける新移民法の現状とプロセスについて』、Madrona Advogados 労働法担当の PRISCILLA CARBONE パートナーは、『ブラジルに於けるエグゼクティブの契約と規定について』それぞれ講演。	47 人		
18	4 月定例懇親昼食会/ブラジル産業開発庁(ABDI)の Luiz Augusto de Souza Ferreira 総裁代理の Rodrigo Rodrigues ABDI デジタルエコノミー・コーディネーターがテーマ「インダストリー4.0 一ブ	130 人		マクソウドホテル

	ラジルと日本の同分野における協力関係」について講演				
19	Pascoa				
20	土曜日				
21	日曜日				
22					
23					
24					
25					
26					
27	土曜日				
28	日曜日				
29					
30					

2019年5月活動報告書

日	内容(要約)	参加人数	講師	参加費	備考
01	メーデー				
02					

03				
04	土曜日			
05	日曜日			
06				
07	<p>日本メルコスール EPA 準備タスクフォース会合を開催し、主な製造業の部会関係者と意見交換を行った。/【部会出席者】</p> <p>①自動車部会 ブラジルトヨタ — 渕上宏二氏（下村 部会長代理）、アンジェラ益岡氏 ホンダサウスアメリカ — 竹内パウロ氏（溝口 副部会長代理）、佐藤修氏 デンソー — 新保 博茂 副部会長、金子氏② 機械金属部会 ブラジル三菱重工業 — 山田 佳宏 部会長 ③電気電子部会 NEC — 水口 直人氏（高田 部会長代理） パナソニック — 磯崎氏（田島 副部会長代理） 【タスクフォース WG】 村田 俊典 ブラジル日本商工会議所会頭（双日ブラジル）、芦刈 宏司 日伯経済交流促進委員会 副委員長（ブラジル三井物産）、二宮 康史 企画戦略委員会 副委員長（ジェトロ・サンパウロ）、佐橋 拓哉 政策対話委員会 副委員長（伯国三菱商事）、大塚 未涼 政策対話委員会 委員（ブラジル三井物産） 【事務局】平田 藤義 事務局長、日下野 成次 補佐、近藤 千里アシスタント</p>			
08	<p>2019年第1四半期の業務・会計監査/監事会から二宮正人監事会議長（二宮正人弁護士事務所）、ウーゴ・アマノ監事(BDO Brazil)、フェルナンド・セイジ・ミハラ監事(Stüssi-Neves Advogados)、財務委員会から2019/2020度の福元信義副委員長(Banco MUFG Brasil)、松本智仁副委員長（丸紅ブラジル）、またOrgatec (Organização Técnica Contábil)のEduardo Hidaka氏、Marhi Chujo氏/</p> <p>事務局からは平田 藤義事務局長、日下野成次総務担当、エレーナ・ウェダ会計担当、久場アレッシャンドレ会計担当補佐が参加</p>			
09	<p>政策対話委員会（佐藤真吾委員長）課税・通関ワーキンググループ（吉田幸司グループ長）主催の「法人所得税の損金算入」セミナー開催/講師の吉田幸司グループ長は、初めに法人所得税の実質利益法並びに推定利益法の違い、税率及び計算法を説明、換金算入の項目、交際費、広告費、交通費、や各種パートナーの一般原則に基づく判断基準、棚卸資産、棚卸損、有形固定資産、減価償却及び減損の計算方法、人件費としてバーナス及び利益配分、メディカルサービス、年金手当、間接報酬、ロイヤリティに関する損金算入上限額、貸倒村主津、過小資本制度、税制クレジットの費用処理、為替変動の影響、繰越欠損金や罰金などについて詳しく丁寧に説明</p> <p>政策対話委員会（佐藤真吾委員長）、課税・通関 WG（吉田幸司グループ長）開催/出席者は、吉田幸司グループ長（KPMG）、坂本融氏（EY）、安岡正哉氏（DELOITTE）、佐藤マリ</p>	55人		

	オ氏 (GLOBAL LINK) 、永井孝明氏 (ブラジル日清紡) 、篠原一宇氏 (パイオニアブラジル) 、松本智仁氏 (丸紅ブラジル) 、加藤治永氏 (ブラジル住友商事) 、松川剛大氏 (ブラジル住友商事) 、森田透氏 (日本通運ブラジル) 、大使館: 中島良太書記官、総領事館: 上田基仙領事、事務局: 平田藤義事務局長、吉田章則調査員			
10	<p>電気電子部会 (高田 正純部会長) 及び運輸サービス部会 (宮川 俊介部会長) の再編に関する会合開催/参加者は総務委員会の北村裕行副委員長 (みずほ銀行) 、電気電子部会から高田正純部会長 (NEC) 、三井和美副部会長 (エプソン) 、田島友昭副部会長 (パナソニック) 、宮下副部会長 (三菱電機) 、運輸サービス部会から宮川俊介部会長 (Ocean Network Express) 、水守信介副部会長 (NTT) 、平田事務局長、日下野総務担当、大角編集担当。</p> <p>日本農林水産省から「日本食普及の親善大使」に日本食レストラン「藍染」のオーナー兼シェフである白石テルマ氏を任命/会議所から平田 藤義事務局長参加</p> <p>メディカル分科会 (市川分科会会長) 開催/参加者は、市川分科会会長 (日本光電) 、本川氏 (日本光電) 、塩田副分科会長 (フジフィルム) 、マルシオ氏 (フジフィルム) 、水谷副分科会長 (パラマウントベッド) 、三好副分科会長 (テルモ) 、安楽副分科会長 (島津製作所) 、山田副分科会長 (オムロン) 、朝倉氏 (カネカ) 、近藤氏 (タカラベルモント) 、波多野氏 (朝日インテック) 、岩瀬氏 (ジェトロサンパウロ) 、古木氏 (ジェトロサンパウロ) 、門屋氏 (JICA 事務所) 、斎藤氏 (JICA サンパウロ) 、上田領事 (サンパウロ総領事館) 、平田事務局長、吉田調査員。</p>			サンパウロ総領事公邸
11	土曜日 相互啓発委員会 (篠崎 幸男委員長) 主催の第52回カマラゴルフ大会/優勝は南米横河電機の吉川光氏。	44 人		
12	日曜日			
13	5月の日 伯 法 律 委 員 会 (藏掛 忠明委員長) 開催/初めに Honda, Teixeira, Araújo, Rocha Advogados 貿易担当の FELIPE RAINATO シニア弁護士は、“海外からの期間限定の賃貸機械・装置輸入に於ける問題点について”、PwC Brasil 税務担当の EVANY OLIVEIRA PACE 取締役は、“2019年4月3月発令の連邦収税局訓令 RFB1881号/19について”、Kasznar Leonardos Advogados の FLÁVIA BENZATTI TREMURA POLLI RODRIGUES パートナーは、“国際登録に関するマドリッド協定の新規約について”、最後に Saeki Advogados の FERNANDA MATTOS 弁護士並びに ANA CAROLINA INOUE 弁護士は、“法令 13.709/2018における情報保護について”それぞれ講演	51 人		
14				
15				
16				
17	5月の懇親昼食会/講師は行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC) の小林和昭 金属企画部長、Rômulo Soares Polari	130 人		インターベンチネンタルホテル

	Filho パライバ州開発公社総裁 政策対話委員会（佐藤真吾委員長）インフラワーキンググループ（佐藤洋史グループ長）会合/参加者は、佐藤洋史グループ長（JICA ブラジル）、池谷裕一 副グループ長（Deloitte）、霧山祐司氏（ブラジルみずほ銀行）、清政仁氏（ブラジル三井住友銀行）、青山健太郎氏（ブラジル MUFG 銀行）、皆川健太郎氏（ブラジル MUFG 銀行）、櫛引智雄氏（JBIC）、吉田幸司氏（KPMG）、幕田潤氏（TozziniFreire）、大谷直之氏（東レブラジル）、山本裕也委員（JETRO サンパウロ）、政策対話委員会から芦刈宏司副委員長（ブラジル三井物産）、大使館から西川洋祐書記官、総領事館から上田基仙領事、そして事務局からは、平田藤義事務局長、吉田章則調査員が参加			
18	土曜日			
19	日曜日			
20				
21	石川昭政・経済産業大臣政務官と意見交換会/日本・メルコスール EPA に関する日系進出企業への影響度やブラジルの様々なビジネス環境等々について意見交換/参加者は、石川 昭政 政務官秘書官、野口 泰在サンパウロ総領事、森崎 智也 経産省中南米室事務官、上田 基仙領事、会議所から村田 俊典 会頭（双日ブラジル）、安田 篤 副会頭（損保ジャパン日本興亜）、佐藤 真吾 副会頭（ブラジル三井物産）、秋山 雄一副会頭（南米日本製鉄）、大久保 敦副会頭（ジェトロサンパウロ）、平田 藤義事務局長、ジェトロより岩瀬 恵一 JETRO サンパウロ事務所次長。			
22	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/初めにEY 社 People Advisory Services (Serviços de Consultoria de Pessoas)担当の Rosana Pascale マネージャーは、「e-Social- 従業員の保健衛生や安全」、Abe, Rocha Neto, Taparelli e Garcez Advogados, 労働法担当の Priscila Soeiro Moreira 弁護士は、「職場に於けるモラルハラスメント並びにセックスハラスメント」についてそれぞれ講演	50 人		
23				
24	企画戦略委員会（大久保敦委員長）主催の第1回イノベーション研究会/Latin America Consulting 社の中山充代表は、テーマ「ブラジル・サンパウロに於けるスタートアップ・エコシステムの概要及びデスカッション」と題して、毎年1回のペースで Brazil Japan Startup Forum を開催、今年は9月27日に開催予定、ジェトロサンパウロ事務所は、昨年11月にサンパウロに於けるスタートアップ・エコシステム調査を開始して、ビジネス展開の現状を解説して興味深い調査では是非ダウンロードしてほしいと説明。	40 人		
25	土曜日			
26	日曜日			
27				
28	日系主要5団体会議開催/商工会議所から岡本将紀日伯交流副委員長が参加。/初めに石川レナト文協会長が開催挨拶、アリアンサ新			文協貴賓室

	会長吉田エドワルドが日系社会の統合と日本文化の普及、2019年4月30日（火）19時より開催された新天皇ご即位 新元号『令和』祝賀晚餐会収支報告、7月25日開催予定の春の叙勲祝賀会などのについて意見交換			
29				
30	<p>日伯経済合同委員会および日伯インフラ協力会合についての会議 / 参加者（敬称略/順不同）は大前孝雄 経団連企画部会長（三井物産特任顧問）、早川宣広（三井物産）、村田俊典（双日ブラジル／会頭）、佐藤真吾（ブラジル三井物産／日伯経済交流促進委員長・政策対話委員長）、大久保敦（ジェトロサンパウロ／企画戦略委員長）、芦刈宏司（ブラジル三井物産／日伯経済交流促進副委員長・政策対話副委員長）、二宮康史（ジェトロサンパウロ／企画戦略副委員長・日伯経済交流促進副委員長・政策対話副委員長）、佐橋拓哉（伯国三菱商事／政策対話副委員長）、大塚未涼（ブラジル三井物産／政策対話委員）、事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、近藤千里アシスタント。</p> <p>インフラワーキンググループからは佐藤洋史（JICA ブラジル事務所所長／ワーキンググループ長）、池谷裕一（デロイト／副グループ長）、幕田潤（TozziniFreire／インフラ会合発表者）、事務局から吉田章則調査員</p>			
31	三菱電機ブラジルのバルエリ事務所を平田藤義事務局長が訪問			

2019年6月活動報告書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	土曜日サンタ・クルス病院（レナト・石川理				

	事長) 設立80周年記念式典/会議所からは平田藤義事務局長が参加/第IV回日伯医療技術協力セミナー(筑波大、九州大学大阪大学が後援)を開催、筑波大学の永田恭介学長、大根田修 国際室長・サンパウロオフィス拠点長ほか関係教授陣および今川医療福祉グループの代表者等が駆けつけた。			
02	日曜日			
03				
04				
05				
06				
07	パラグアイ商工省並びに在パラグアイ日本国大使館、ブラジル日本商工会議所、ジェトロサンパウロ事務所共催によるパラグアイビジネスセミナー開催/パラグアイの地理的ポテンシャル」と題して、在パラグアイ日本国大使館の石田直裕特命全権大使、REDEIEXのSebastian Bogaddo 氏、ジェトロ中小企業海外展開現地支援プラットフォームの石田ミゲル コーディネーターが講演	60人		
08	土曜日			
09	日曜日			
10	日本貿易振興機構 (JETRO) サンパウロ事務所(大久保敦所長) 主催の第9回中南米知財セミナー開催/Di Blasi, Parente 特許法律事務所パテント担当責任者のマルセロ・オリヴェイラ氏は、「ブラジルの意匠ガイドライン」と題して講演 日本ブラジル両国政府によるインフラ会合開催/ブラジル日本商工会議所からは訪日中のジョン・マクタ弁護士(会員: TozziniFreire 法律事務所)がインフラWGを代表してプレゼンを行った。又、日本企業のブラジル進出促進を主目的に来日した平田藤義事務局長も参加。	20人		国際協力機構(JICA) 市ヶ谷ビル
11	同上 ブラジル日本移民111周年記念式典/日系議員のルイス・ニシモリ下院議員、キム・カタギリ下院議員、Vitor Lippi 下院議員、Julia Lucy 下院議員がそれぞれ開催挨拶を行い、続いて主賓である在ブラジル日本国大使館の山田彰大使、佐藤洋史 JICA ブラジル事務所長、村田俊典商工会議所会頭、レナト・イシカワ文協(サンパウロ)会長、エドアルド・スズキ Alianca Cultural do Japao (パラナ) 代表が祝辞を述べた。 平田事務局長は11日から14日の日程で地方の商工会議所を表敬訪問した。ボルソナーロ新政権が誕生、各種構造改革を進めている中で他国に劣後せず積極的に日本からブラジルにより一層の企業進出を促すためだ。年の初の常任理事会(土屋会頭)で年2回の頻度を目標に会頭や副会頭等が積極的に東京、静岡、浜松、名古屋、大阪地域に出向き、積極的にもっとブラジルをPR、売り込んで中堅・中小企業を中心に誘致していこうという趣旨に沿った会員増強の施策の一環			ブラジリア下院本会議場
12	同上 企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会/Stüssi-Neves	65人		

	Advogados の Charles Wook パートナーは、『個人情報保護令全般について』、続いて Gaia Silva Gaede Advogados 労働法担当の Maria Beatriz Ribeiro Dias Tilkian マネージャーは、『労働改正法後の労働時間変更について』それぞれ講演。			
13	同上			
14	同上			
15	土曜日			
16	日曜日			
17	日 メルコスール EPA 準備タスクフォース WG 会合開催/来る 7 月 29 日、30 日にサンパウロで開催が予定される第 22 回日伯経済合同委員会での会議所発表内容について意見交換が行われた。出席者は、村田俊典 会頭(双日ブラジル)、芦刈宏司 WG メンバー(ブラジル三井物産)、二宮康史 WG メンバー(ジェトロサンパウロ)、大塚未涼 WG メンバー(ブラジル三井物産)、事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、近藤千里アシスタント。			
18	ブラジル日本文化福祉協会(石川レナト会長)主催でサン・ゴンサロ教会でブラジル日本移民 111 周年記念行事の先駆者慰靈ミサを開催、平田藤義事務局長が参加。サンパウロ総領事館はじめ、文協、援協、県連など各日系団体関係者たちが出席。/イビラブエーラ公園では 10 時半からブラジル日本都道府県人会連合会(山田康夫会長)が主催する開拓者先亡者慰靈祭、午後から日伯文化福祉協会(石川レナト会長)で開拓先亡者追悼法要が厳粛に執り行われ、村田俊典会頭が参加。			
19	6 月の懇親昼食会/Zeina Latif 氏は「今後の経済展望」/サンパウロ商業登録所(Junta Comercial de São Paulo - JUCESP)所長の飯星ヴァルテル(Walter Ihoshi) 氏は、「サンパウロ商業登録所」と題してそれぞれ講演。	150 人		マクソウドホテル
20	キリスト聖体祭			
21	振替休日			
22	土曜日			
23	日曜日			
24	メディカル分科会(市川分科会会长)開催/今回は、5 月 27 日に発表された INMETRO、Portaria 54/2016 のパブリックコンサルテーション(Consulta Pública)対応の為、メディカル分科会としての意見をまとめる為に会合を開催、はじめにマルシオ氏と塩田氏より、これまでに欧米企業や ABIMED 等と提言してきている 9 項目について、INMETRO の改正案との比較解説が行なわれた。INMETRO の改正案について、産業界の 9 項目全てに改善がなされていないこともあり、各項目の改善内容について、丁寧に議論が行なわれた。/参加者は、市川分科会会长(日本光電)、本川氏(日本光電)、塩田副分科会会长(フジフィルム)、マルシオ氏(フジフィルム)、三好副分科会会长(テルモ)、安楽副分科会会长(島津製作所)、高橋副分科会会长代理(ペラマウントベッド)、朝倉氏(カネカ)、近藤氏(タカラベルモント)、板垣氏(パナメディカル)、八柳氏(GSI クレオス)、岩瀬氏(ジェトロサンパウロ)、斎藤氏(JICA サンパウロ)、			

	上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、日下野総務補佐、吉田調査員。			
25	日伯法律委員会（藏掛忠明委員長）並びにコンサルタント部会長（吉田幸司部会長）共催による2019年上期税制変更セミナー開催/MATTOS FILHO (MATTOS FILHO, VEIGA FILHO, MARREY JR. E QUIROGA ADVOGADOS)弁護士事務所のGabriela Silva de Lemos,パートナーは、クレジット活用するための支払不要な税金や障害について、/SOUTO CORREA ADVOGADOS税務担当のPedro Demartini弁護士は、負債や支払い義務課税に対する最新強制支払い手段について、/KPMG間接税担当のMaria Isabel Reis Ferreira Barbosaパートナーは、ICMS税補償並びに補足について/PWCの労働法並びに社会保障担当のMarcel Cordeiroパートナーは、雇用主に対する色々な税制面に於けるベネフィットについて/EYのFernando Pompeo取締役は、電子的情報管理による工業保税倉庫向け特別関税制度(RECOF-SPED)並びに税制恩典やオペレーションについて/MACHADO MEYER (MACHADO MEYER SENDACZ E OPICE ADVOGADOS)弁護士事務所税務担当のCamila Galvãoパートナーは、天然ガス市場開放と税制について/PINHEIRO NETO ADVOGADOS税務担当のTiago Moreira Vieira Rochaシニア弁護士は、海外からの投資に対する最終ベネフィット先について/最後はDELOITTE (DELOITTE TOUCHE TOHMATSU)税務担当のGuilherme Giglioパートナーは、予期せぬPIS並びにCOFINSに関するクレジットの最新判例についてそれぞれ講演。	100人		
26	異業種交流委員会（長野昌幸委員長）主催の「盛和塾」ブラジル前代表世話人の板垣勝秀氏講演会開催/京セラ創業者稻盛和夫氏を塾長とする経営塾「盛和塾」に関する講演でテーマ：「稻盛経営哲学のひも解き」と題して講演	50人		
27	企画戦略委員会（大久保敦委員長）主催の第2回イノベーション研究会開催/講師のKPMGのThammy Marcato氏は英語でスピーチ、講演テーマ「スタートアップ、エコシステム、ニュービジネスマネジメント」を題して講演した。			
28	次回の日伯農業・食料対話議題などについての意見交換会は10人が参加して開催。参加者は日本企業支援担当官食産業担当の大田啓二等書記官（在ブラジル大使館）、田中祐太郎所員（JICAブラジル事務所）、食品部会から降旗英樹副部会長（三井アリメントス）、秋元壮介副部会長（キッコーマン・ブラジル）、関宏道副部会長（ブラジル味の素）、古木勇生ディレクター（ジェトロサンパウロ事務所）、上田基仙領事（サンパウロ総領事館）、中山充代表（Latin America Consulting社）、会議所からは平田藤義事務局長並びに日下野成次総務担当。			
29	土曜日			
30	日曜日			

2019年7月活動報告書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02					

03				
04	日メルコスール EPA 準備タスクフォース WG 会合/経団連の大前孝雄企画部会長との日伯 経済合同委員会に於いての商工会議所からの発表内容について意見交換/参加者（敬称略/順不同）は大前孝雄 経団連企画部会長（三井物産特任顧問）、佐藤智明（経営企画部グローバル業務室次長 三井物産）、大久保敦（ジェトロサンパウロ/企画戦略委員長）、芦刈宏司（ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長・政策対話副委員長）、佐橋拓哉（伯国三菱商事/政策対話副委員長）、大塚未涼（ブラジル三井物産/政策対話委員）、事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務担当。			
05				
06	土曜日			
07	日曜日			
08	振替休日			
09	護憲革命記念日			
10				
11				
12				
13	土曜日			
14	日曜日			
15				
16				
17	7月の日 伯 法 律 委 員 会開催/初めに Cruzeiro-Newmarc Patentes e Marcas Ltda の JOÃO MARCELO BAPTISTA VILLELA 弁護士 及び SHEILA DE SOUZA RODRIGUES 弁護士は、“企業経営者や自営業者にとって知的財産権の重要性について”、Licks Advogados の ALEXANDRE DALMASSO パートナーは“個人情報保護令全般について” . Trench, Rossi e Watanabe Advogados の RICARDO ZQUI SITRÂNGULO シニア弁護士は“Cosit/RFB No4号/2018 の規範通達及び税制責任について”、最後に Gaia Silva Gaede Advogados 税制担当の HEITOR CÉSAR RIBEIRO マネージャーは“PIS/COFINS の基本計算に於ける ICMS 除外の履行に講演。	42 人		
18				
19	懇親昼食会/特別ゲストは元ブラジル代表サッカー選手の Carlos Cesar Sampaio Campos 氏並びに夫人の Cristina Maciel Sampaio Campos さん/ブラジリア連邦大学の Yaeko Yamashita 教授	130 人		チボリホテル
20	土曜日			
21	日曜日			
22	山田 彰大使 ジョン・ドリア州知事を公式訪問/日一メルコ EPA の早期交渉開始合意の必要性、聖州内の今年 5ヶ月間の製造部門の工場閉鎖が過去 10 年間で最悪、ブラジルの GDP の 3 割強を占める聖州がイノベーションをはじめとする高度産業を牽引、競争力を高めていく上では日本との戦略的パートナーシップの構築が不可欠である事を強調、 JETRO や JICA および Investe São Paulo と連携しながら進めたいと提案、ドリア知事に過去から現在に至るまで取り組んでいるビジネス環境改善提言書を手渡した。/出席者は聖州側： João Doria 知事、 Júlio Serson			パンディランテス 宮

	国際担当局長、Affonso Massot 大使（国際外交担当特別補佐官）、Wilson Mello サンパウロ州投資・競争力促進局総裁、Sabrina Bruniera 国際関係イベント・ミッションコーディネイター他 1 名、日本側：山田 彰大使、野口 泰サンパウロ総領事、会議所から村田俊典会頭、大久保 敦副会頭、安田 篤副会頭、佐藤 真吾副会頭、秋山 雄一副会頭、平田藤義事務局長。			
	運輸サービス部会（宮川俊介部会長）/2019年下期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成/参加者は宮川部会長（ONE）、湯原副部会長（NYK ブラジル）、今安副部会長（ブラジル日本航空）、大胡氏（MOL）、藤代氏（日通）、金子氏（K-Line）、堤氏（ツニブラ）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集担当			
23	ブラジル日系主要4団体、日メルコ EPA 早期交渉開始の嘆願書を山田大使に手交 /山田大使は「日系主要団体からの嘆願書は重要かつ非常に意義がある」と前置き、「今まで日本政府は慎重な姿勢で望んでいたが、G20 大阪でボロソナーロ大統領が安倍総理と会談、ブラジル駐箚日本国特命全権大使として早期交渉開始に努力する」と表明した。/商工会議所からは村田俊典会頭と平田藤義事務局長が同席した。 政策対話委員会（佐藤真吾委員長）労働ワーキンググループ（山崎一郎グループ長）主催のセミナー開催/講師はジェトロ・アジア経済研究所の海外調査員（サンパウロ大学客員教授）の近田亮平氏がテーマ「転換するブラジルの社会福祉 -右派・保守、イデオロギー色の強いボルソナロ政権-」で講演	50 人		
24	金融部会（津田沙羅部会長）開催/2019年下期の業種別部会長シンポジウム資料覚醒で意見交換/参加者は津田部会長（Banco Bradesco）、種村新部会長（Banco Bradesco）、東副部会長（ブラジル東京海上日動火災保険）、岡本氏（Sompo Seguro S. A.）、北村氏（みずほ銀行）、長野氏（三井住友保険）、栗原氏（三井住友銀行）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集担当。 企業経営・地場企業推進委員会（ワグネル 鈴木委員長）の労働問題研究会開催/FNGV Advogados の MARCUS VERSOLATTO パートナーは、テーマ『労働環境に於ける労働改正法のインパクトについて』、Ueno Profit Assessoria em Controladoria の MAMI UENO 代表は、テーマ『労働改正法 労働者代表委員会と労働者管理インパクトについて』講演	43 人		
25	ブラジルオリンピック委員会とのホストタウン協定締結のために訪伯している鈴木康友浜松市長一行が訪問/参加者は浜松市の鈴木康友市長、同寺田聖子文化振興担当部長、同誘致支援グループ長で市民部スポーツ振興課の山口貴弘副主幹、同エツオ・イシカワ顧問、LRI 弁護士事務所のマリオ・マサノリ・イワミズ弁護士、ホンダ・サウスアメリカの木俣真吾副社長、yamaha musical do brasil			

	ltda の井沢修社長、商工会議所から平田藤義事務局長、日下野成次総務担当			
26	生活産業部会（今川 尚彦部会長）開催/業種別部会長シンポジウム発表資料作成/参加者は今川部会長（戸田建設）、大滝副部会長（ホス建設）、中村氏（ECOGEN）、森口氏（スタート）、南村氏（東洋紡）、力石氏（AZBIL）、上岡氏（戸田建設）、中野領事（サンパウロ総領事館）、商工会議所から平田事務局長、大角編集担当			
27	土曜日			
28	日曜日			
29	第 22 回日伯経済合同委員会開催/開会セッションではホブソン・布拉ガ・デ・アンドrade(Robson Braga de Andrade) ブラジル全国工業連盟（CNI）会長、エドアルド・デ・サーレス・バルトロメオ(Eduardo de Salles Bartolomeo) Vale 会長、飯島 彰己 経団連日本ブラジル経済委員長、在ブラジル日本大使館の山田彰大使、パウロ・スカフェ(Paulo Skaf) サンパウロ州工業連盟 (FIESP) の順で挨拶/特別セッション 1 では「日伯関係における今後の経済展望」/特別セッション 2 では、「日メルコスール EPA」について、モデレーターの大前孝雄 経団連日本ブラジル経済委員会企画部会長/初めにカルロス・エドアルド・アビジャオジ(Carlos Eduardo Abijaodi) CNI 工業開発担当理事、村田俊典商工会議所会頭、レオナルド・ジニス・ラウジ(Leonardo Diniz Lahud) 経済省貿易局長代理、岡田有祐 日本たばこ産業国際担当部長、ペドロ・ギマランエス・フェルナンデス (Pedro Guimaraes Fernandes) ABICS (ブラジルインスタントコーヒー協会) 会長、SINCS (ブラジルインスタントコーヒー組合) 会長、Cacique 取締役、峯村 直志ジエトロ企画部海外地域戦略班南米担当主幹の順で発表/プレゼン後、大前モデレーターは同セッションの総括として、日・メルコスール EPA 締結に対する非常に大きな期待を感じ、総括の 1 点目は両国経済界の大きなポテンシャルを擁する包括が重要であり、日・メルコスール EPA の早期交渉開始の重要性を再確認。日・メルコスール EPA を前向きに進める日伯産業界の日本たばこ産業、ABIC から説明もあった。また EPA 締結は双方にとって多大な効果をもたらす日本・メキシコ FTA 協定の効果も紹介された、と締めくくった。/大前氏は会場の参加者 419 名に EPA 支持の拍手による賛否を諮り、全会一致で採択の承認を得た。それを受け経団連 飯島日伯経済委員長、エドアルド・バルトロメオ 日伯経済委員長が日メルコスール EPA に向けた共同報告書に署名、レオナルド経済省貿易局長代理へ手交し、記念写真撮影を行った。/特別セッション 3 では、「アグロビジネスとロジスティクス・インフラストラクチャー」について、モデレーターは元農務大臣のロベルト・ロドリゲス GVAgro、ジェツリオ・ヴァルガス財団コーディネーター、早田元哉ノバアグリ会長（豊田通商）、エドアルド・サンパイオ (Eduardo Sampaio) ブラジル農務省農業政策局長、佐藤真吾ブラジル三井物産社長、マルコス・ジャンキ (Marcos	419 人	FIESP	

	Jank) INSPER 大学教授の順で発表			
30	第22回日伯経済合同委員会開催/特別セッション4の「2030年に向けた日伯ユーペレーシヨン」では、カルロス・マリアーニ・ビッテンクール FIRJAN副会長(日伯戦略的経済パートナーシップ賢人会議ブラジル側座長)が第9回日伯戦略的経済パートナーシップ賢人会議の報告、モデレーターは元開発商工省大臣のルイス・フェルナンド・フルラン BRF 経営審議会メンバーが務め、高宮勝也 三菱電機シニアアドバイザー、ウイリアム・フランコ (William Franco) ナツーラ社 Industria4.0 担当部長、プリニオ・ナスタリ (Plinio Nastari) DATAGRO 社長、内山田 竹志トヨタ自動車取締役会長、久保田伸彦 IHI 資源・エネルギー・環境事業領域事業開発部理事/部長、パウロ・アルヴィン (Paulo Alvim) 科学技術革新通信省 (MCTIC) イノベーション企画局長の順で発表した。フルラン氏による総括後、エドアルド・デ・サーレス・バルトロメオ (Eduardo de Salles Bartolomeo) Vale 会長、飯島 彰己 経団連日本ブラジル経済委員長による閉会の挨拶を経て閉会となった。	330人		FIESP
31	機械金属部会(山田 佳宏部会長)開催/2019年下期の部会長シンポジウムの発表資料作成/参加者は山田 部会長(三菱重工)、加藤副会長(メタルワン)、力石氏(AZBIL)、吉川氏(Yokogawa)、三好氏(南米日立)、小野澤氏(エバラ)、牧野氏(CBC)、木内氏(出光)、北原氏(ヤンマー)、中野氏(NTN)、永田氏(MMC)、加治氏(出光)、櫛渕氏(Mineral Brasil)、秋山氏(Nippon Steel)、平野氏(TADANO BRASIL)、岡田氏(コマツ)、中野副領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、大角編集担当 平田事務局長がパラグアイビジネス環境視察ミッションに参加			

2019年8月活動報告書

日	内容(要約)	参加人数	講師	参加費	備考
01	コンサルタント部会(吉田幸司部会長)は2019年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成/参加者は吉田部会長(KPMG)、今				

	<p>井副部会長 (VMPG) 、山下氏 (YACON) 、棟氏 (BOXON) 、マルセロ・カルガノ氏 (Abe Adovogados) 、上野氏 (UENO PROFITO) 、赤嶺氏 (人材銀行) 、土屋氏 (ASAP CONSULTORIA EMPRESARIAL) 、塚本氏 (Brasril Supoprt Service)、中野副領事(サンパウロ総領事館)、大角編集担当</p> <p>下期の業種別シンポ発表資料作成で食品部会 (佐々木達哉部会長) 開催/参加者は佐々木部会長 (味の素) 、降旗副部会長 (三井アリメントス) 、秋元副部会長 (キッコーマン) 、関副部会長 (味の素) 、上山氏 (味の素) 、尾崎氏 (東麒麟) 、江坂氏 (イグアスコーヒー) 、倉内氏 (BBBR) 、高橋氏 (ハラルド) 、森氏 (JFC BRASIL) 、和久津氏 (Nagase) 、小野澤氏 (エバラ) 、平野氏 (二アグロ) 、石山氏 (二アグロ) 、上原氏 (二アグロ) 、根本氏 (ヤクルト) 、徳永氏 (ヤクルト) 、浅野氏 (Nissin Foods) 、大田書記官 (日本大使館) 、中野副領事(サンパウロ総領事館)、日下野総務担当、大角編集担当</p> <p>JETRO 第3回パラグアイビジネスミッション/会員企業約 20 社に加え、初日のみ平田事務局長が参加。又このミッションには先般の日伯経済合同委員会で両国の経済界が高い関心を持つ日メルコ EPA についてモデレーターをつとめた大前孝雄企画部会長をはじめ日本や北米および周辺諸国等々から総勢約 30 社 36 名が参加</p>			
02	<p>JETRO 第3回パラグアイビジネスミッション</p> <p>課税・通関 WG (吉田幸司グループ長) 開催/課税・通関 WG は、吉田グループ長司会の下、課税に関するアンケート調査、政策提言書アップデート、また会員企業向けの日本語でのセミナーについての意見交換を行った/出席者は、吉田幸司グループ長 (KPMG) 、安岡正哉氏 (DELOITTE) 、稻村敦志氏 (プラジル住友商事) 、森田透氏 (日本通運ブラジル) 、湯原慶氏 (日本郵船ブラジル) 、大使館: 中島良太書記官、事務局: 日下野成次総務補佐、吉田章則調査員</p>			
03	土曜日			
04	日曜日			
05	<p>Grupo Mulheres do Brasil (GMDB) がグローバル・ビジネスフォーラム開催/グローバル事業開発～相互尊重の重要性～」をテーマにグローバル・ビジネスフォーラムを盛大に開催。</p> <p>業種別部会長シンポジウム発表資料作成のため化学品部会 (村松正美部会長) 開催/参加者は村松副部会長 (パイロットペン) 、羽田副部会長 (日本曹達) 、田中副部会長 (三井ケミカル) 、作道氏 (INABATA BRASIL) 、平松氏 (久光製薬) 、塚本氏 (ナガセ) 、板屋氏 (ハリマ) 、高島氏 (三菱コーポレーション) 、菊池氏 (高砂香料) 、佐々木氏 (三井化学) 、設楽氏 (NISSAN CHEMICAL) 、尾崎氏 (K-I Chemical) 、本間氏 (丸紅) 、大谷氏 (東レ) 、南村氏 (東洋紡) 、新井氏 (NICHINO DO BRASIL) 、上田領事 (サンパウロ総領事館) 、平田事務局長、大角編集担当参加者は村松副部会長 (パ</p>	130 人		ブルーツリー・ファリアリマ

	イロットペン)、羽田副部会長(日本曹達)、田中副部会長(三井ケミカル)、作道氏(INABATA BRASIL)、平松氏(久光製薬)、塚本氏(ナガセ)、板屋氏(ハリマ)、高島氏(三菱コーポレーション)、菊池氏(高砂香料)、佐々木氏(三井化学)、設楽氏(NISSAN CHEMICAL)、尾崎氏(K-I Chemical)、本間氏(丸紅)、大谷氏(東レ)、南村氏(東洋紡)、新井氏(NICHINO DO BRASIL)、上田領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、大角編集担当			
06				
07	<p>2019年第2四半期の業務・会計監査/監事会は、「2019年の第2四半期の会議所の業務遂行と会計処理は適正であったこと」を承認。/監事會からウーゴ・アマノ監事(BDO Brazil)、フェルナンド・セイジ・ミハラ監事(Stüssi-Neves Advogados)、幕田潤監事(TozziniFreire Advogados)、財務委員会から2019/2020度の福元信義委員長(Banco MUFG Brasil)、Orgatec (Organização Técnica Contábil)のKarina氏、Marhi Chujo氏/事務局からは平田 藤義事務局長、日下野成次総務担当、エレーナ・ウエダ会計担当、久場アレッシヤンドレ会計担当補佐が参加。</p> <p>日系主要5団体会議/ 参加者は文協：石川レナト、福原カルロス 援協：与儀昭雄 県連：山田康夫 商工会議所：安田 篤 アリアンサ：吉田エドワルド 文協事務局：中島 エドアルド 剛、佐藤 エジナ</p>			文協
08				
09	電機・情報通信部会(高田 正純部会長)開催/二宮康史 企画戦略副委員長(ジェトロ・サンパウロ)が日本メルコスール EPA準備タスクフォースについて説明/シンポジウム発表資料作成のため、参加者は自社の今年上期の回顧並びの今年の展望、副題：「成長への期待、変化への対応」について発表/参加者は高田部会長(NEC)、日比副部会長(ソニー)、田島副部会長(パナソニック)、水谷氏(三菱電機)、三好氏(日立サウスアメリカ)、二宮氏(ジェトロ)、水守氏(NTT)、吉澤氏(NTT DOCOMO)、井上氏(UBIK)、上田領事(サンパウロ総領事館)、渡邊副領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、大角編集担当			
10	土曜日			
11	日曜日			
12	2回目の運輸サービス部会(宮川俊介部会長)開催/前回選出した物流業界並びに貨物業界、海運業界、旅行・ホテル業界、通信・IT業界、航空旅行業界の各リーダーが2019年上期の回顧並びに2019年下期の展望について、ドラフト資料を基に発表した。/参加者は宮川部会長(ONE)、湯原副部会長(NYK ブラジル)、今安副部会長(ブラジル日本航空)、大胡氏(MOL)、藤代氏(日通)、金子氏(K-Line)、堤氏(ツニブラ)、桟氏(BOXON)、山田氏(QUICKLY TRAVEL)、江上氏(WEC)、平田事			

	務局長、大角編集担当 自動車部会（下村セルソ部会長）開催/2019年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成で意見交換を行った。/参加者は下村部会長（ブラジルトヨタ）、金子副部会長（デンソーブラジル）、小西氏（AISIN AUTOMOTIVE）、加治氏（出光）、佐藤氏（ホンダサウスアメリカ）、菊池氏（出光）、鈴木氏（Midori Auto Leather）、下前原氏（三菱コーポレーション）、布施氏（三菱コーポレーション）、塚原氏（NGK）、奥田氏（Nitto Denko）、持田氏（Oiles Brasil）、今井氏（豊田通商）、渕上氏（ブラジルトヨタ）、岩瀬氏（ジェトロ）、山本氏（ジェトロ）、木村氏（TRBR）、上田領事（サンパウロ総領事館）、渡邊副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集担当			
13	2019年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成のために貿易部会（猪股 淳部会長）開催。参加者は猪股部会長（伊藤忠商事）、市川副部会長（住友コーポレーション）、大矢氏（伊藤忠商事）、余語氏（丸紅）、小湊氏（極東貿易）、大谷氏（東レ）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集担当。			
14	7月24日の第1回金融部会に続いて第2回金融部会（種村正樹部会長）開催/津田副部会長並びにブラデスコ銀行チーフエコノミストのフェルナンド・オノラット・バルボーザ取締役がテーマ「ブラジル経済の見通し - 年金改革の次は?」と題して発表/参加者は津田副部会長（Banco Bradesco）、東副部会長（ブラジル東京海上日動火災保険）、安田氏（Sompo Seguro S.A.）、小池氏（三井住友銀行）、長野氏（三井住友保険）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集担当。 8月の日 伯 法 律 委 員 会（藏掛 忠明委員長）開催、初めに Tributária de BDO Brazil 社のウーゴ・アマノパートナー並びにジュアン・エレーラマネージャーが「EPC の主な不明点」、Pinheiro Neto Advogados のマリオ・パンセリ・フェレイラパートナー並びにユカ・オーノジャパンデスクマネージャーが「コンプライアンス」、Ueno Profit Assessoria 社のマミ・ウエノ取締役が「新規ビジネスモデルに於ける IT 関連税制」、最後に TozziniFreire Advogados の Kenneth Antunes Ferreira パートナーが「自由経済暫定令 MP881 号/2019」についてそれぞれ講演した。	62 人		
15	部会長シンポジウム案内で邦字新聞社のニッケイ新聞社を訪問/企画戦略委員会の大久保敦委員長、平田藤義事務局長 電機・情報通信部会（高田正純部会長）主催の ICT セミナー開催/初めに NTT コミュニケーションズ株式会社経営企画部マネージドセキュリティサービス推進室の竹内文孝室長が「ゼロトラスト時代のアカウンタビリティ～サイバーリスクへの対策強化に向けて」/パロアルトネットワークス株式会社の藤生昌也シニアビジネスデベロップメントコンサルタントは、「IT 資産集約型からクラウド活用への現状とセキュリティ課題」/最後に NTT	55 人		

	DOCOMO BRASIL の吉澤俊明取締役社長は、「ドコモの 5G コンセプトと R&D の取り組み」と題して講演。				
16	8 月の懇親昼食会/特別ゲストは石倉洋子 一橋大学名誉教授/NTT コミュニケーションズ株式会社の竹内 文孝 経営企画部マネージドセキュリティサービス推進室室長	130 人			インターホンチネンタルホテル
17	土曜日				
18	日曜日				
19					
20					
21	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/Trench, Rossi e Watanabe Advogados 税制・社会保障担当の Paulo Roberto Gomes de Carvalho シニアパートナーは改正労働法コンセプト並びに Cosit n° 151/2019。続いて Taisei グループインフラ・サービス部門担当の Flávio Roberto Francisco ジェネラルマネージャーは個人情報保護法(LGPD) 並びに情報の安全性確保についてそれぞれポルトガル語で講演。 石倉洋子一橋大学名誉教授による「ソサエティ 5.0」講演会/日本の政府主導で提唱された「ソサエティ 5.0」は、現在界中に広がり始めている。文協企業交流委員会とブラジル日本青年会議所 (JCI) は共同で、この重要かつ静かな革命についての知識を深めるための取り組みを開始し、講演会を企画。在サンパウロ日本国総領事館、ブラジル日本商工会議所後援。	52 人 1000 人			文協
22	政策対話委員会 (佐藤真吾委員長) インフラワーキンググループ (佐藤洋史グループ長) 会合が開催/参加者は、佐藤洋史グループ長 (JICA ブラジル)、霧山祐司氏 (ブラジルみずほ銀行)、皆川健太郎氏 (ブラジル MUFG 銀行)、石川敬之氏 (JBIC)、幕田潤氏 (TozziniFreire)、飯田俊太郎氏 (ブラジル住友商事)、政策対話委員会から山本裕也委員 (JETRO サンパウロ)、大使館から塩野進書記官、総領事館から上田基仙領事、そして事務局からは、平田藤義事務局長、吉田章則調査員 総務委員会(讚井 慎一委員長)と企画戦略委員会(大久保敦委員長)共催の恒例の業種別部会長シンポジューム開催/「2019 年下期業種別部会長シンポジュームプログラム」 前半の司会 賽井慎一総務委員長 開会挨拶 村田 俊典 会頭 金融部会 津田双羅副部会長(ブラデスコ) Fernando Honorato チーフエコノミスト(ブラデスコ) 貿易部会 猪股 淳部会長 (伊藤忠) 機械金属部会 山田 佳宏部会長 (三菱重工) 自動車部会 下村 セルソ部会長 (トヨタ) コンサルタント部会 吉田 幸司部会長 (KPMG) コーヒーブレイク 後半の司会 大久保 敦企画戦略委員長 化学品部会 村松 正美部会長 (パイロット)	150 人			インターホンチネンタルホテル

	<p>パン)</p> <p>電機・情報通信部会 小渕 洋部会長代理 (NEC)</p> <p>食品部会 佐々木 達哉部会長 (味の素)</p> <p>運輸サービス部会 湯原 慶副部会長 (日本郵船)</p> <p>生活産業部会(建設不動産、繊維) 今川 尚彦部会長 (戸田建設)</p> <p>講評 野口 泰総領事 在サンパウロ日本国総領事館</p> <p>コメント 濱坂 隆参事官 在ブラジル日本国大使館</p> <p>コメント 塩野 進書記官 在ブラジル日本国大使館</p> <p>閉会の辞 讀井慎一総務委員長</p>			
23				
24	土曜日			
25	<p>日曜日 吉川貴盛農林水産省大臣との意見交換会/出席者は吉川大臣に加え、松島浩道 農林水産省顧問、谷村栄二 農林水産省参事官、坂 勝浩 農林水産省報道官、野口泰在サンパウロ総領事、佐々木達哉 ブラジル味の素社長(会議所食品部会長)、降旗英樹 三井アリメント社長、秋元壯介 キッコーマン・ブラジル代表、見目朋実 JFC ブラジル次席、大久保敦 JETRO サンパウロ事務所長(会議所副会頭)、篠崎幸男 伯国三菱商事社長、中野直樹 在サンパウロ総領事館副領事、村田俊典 ブラジル日本商工会議所会頭(双日ブラジル)、平田藤義 ブラジル日本商工会議所事務局長。</p>			サンパウロ総領事公邸
26	<p>「第4回目伯農業・食料対話」/テレーザ・クリスティーナ農務大臣/吉川貴盛農林水産省大臣/西森ルイス下院議員/商工会議所課税ワーキンググループ長の KPMG 社の吉田幸司氏は、「ブラジルでビジネスを行う上での税務の課題点及び税制提案」について講演</p> <p>吉田眞人 総務省情報流通常行政局との意見交換会は、電機・情報通信部会員など 21 人が参加して開催、 参加者 吉田眞人 情報流通常行政局長 梶原亮 情報流通常行政局放送技術課課長補佐</p> <p><日本企業> NEC ラテンアメリカ : 高田正純社長 田辺靖・NEC ブラジル社長 NTT ブラジル : 水守信介社長, 木村弘志氏 NTT ドコモ・ブラジル : 吉澤俊明社長, 土井雅江氏 EVERIS (NTT データ) : 矢澤吉史氏, 井本クラウジオ氏 日立国際リネアール : 市川昌男社長, 宮下敦氏 日立南米社 : 三好康敦社長, 清水マルコス氏 古河電工ラタン : 土井弘之副社長, 坂口正嗣氏 UBIK ブラジル : 井上博司氏</p> <p>在伯大使館 藤原参事官 在聖総領事館 上田領事 商工会議所 平田事務局長</p>	120 人		サンパウロ州工業連盟 (FIESP)

	商工会議所 大角編集担当			
27	渉外広報委員会(永谷佳久委員長)開催/商工会議所ウェブサイトの充実・改善、内部ストラクチャーの再構築の進展具合の説明、モバイルによる情報発信、会員同士が情報交換できるコミュニケーションツールの設立、ソーシャルネットワーク(SNS)活用の可能性や中小企業サポート構築などについて活発な意見交換/加者は渉外広報委員会から永谷委員長(ブラジルトヨタ社)、景山副委員長(ブラジルトヨタ社)、山本副委員長(ジェトロ)、井上副委員長(Ubik do Brasil)、和田氏(EKOdesign&interactive)、商工会議所から平田事務局長、日下野総務担当、近藤アシスタント、大角編集担当。			
28				
29	吉田朋之 外務省中南米局長との意見交換会開催/去る6月末合意に至ったEU-メルコスールFTAによる日系進出企業に及ぼすインパクトやその後EFTAをはじめ、他地域とのFTA進捗状況、隣国アルゼンチンの政治経済情勢、ブラジルのビジネス環境・成長戦略および将来展望等々について、会議所関係者と幅広く意見交換を行った。 出席者 吉田朋之 外務省中南米局長 サンパウロ総領事館 野口泰総領事 高元次郎 外務省中南米局南米課課長補佐 サンパウロ総領事館 上田基仙領事 村田俊典・双日ブラジル会長(ブラジル日本商工会議所会頭) 佐藤真吾・ブラジル三井物産社長(ブラジル日本商工会議所副会頭) 永谷佳久・ブラジルトヨタ副社長 畠雄大・豊田通商自動車会社(COMÉRCIO DE VEÍCULOS TOYOTA TSUSHO LTDA.)社長 平田藤義・ブラジル日本商工会議所事務局長 政策対話委員会(佐藤真吾委員長)課税・通関ワーキンググループ(吉田幸司グループ長) 主催の「間接税の基礎」セミナー開催/課税・通関WGメンバーの安岡正哉氏(デロイト)が講演	52人		総領事公邸
30	政策対話委員会(佐藤真吾委員長)、課税・通関WG(吉田幸司グループ長)開催/出席者は、吉田幸司グループ長(KPMG)、安岡正哉氏(DELOITTE)、松本智仁氏(丸紅ブラジル)、稻村敦志氏(ブラジル住友商事)、力石健次氏(ブラジル三井物産)、松川剛大氏(ブラジル住友商事)、森田透氏(日本通運ブラジル)、谷口雅治氏(IDL EXPRESS)、政策対話委員会:芦刈宏司副委員長(ブラジル三井物産)、総領事館:上田基仙領事、事務局:平田藤義事務局長、吉田章則調査員			
31	土曜日			

2019年9月活動報告書

日	内容(要約)	参加人数	講師	参加費	備考
01	日曜日				
02					

03				
04				
05	「São Paulo Negócios」と在サンパウロ総領事館の会合/11月23日～29日に「第5回サンパウロ・テック・ウィーク(São Paulo Tech Week)」の開催/野口 泰在サンパウロ総領事、大久保 敦ジェトロサンパウロ所長、平田事務局長が参加			総領事館
06	政策対話委員会(佐藤真吾委員長)労働ワーキンググループ(山崎一郎グループ長)会合開催/年金改革の内容、労働訴訟の現状、労働法、個人情報保護法(LGPD)、HR TECHなどで、メンバー間での意見交換、そして会員企業向けの有効な情報提供を行なうセミナー開催などについて話し合いが行なわれた。参加者は、山崎一郎氏(グループ長、ブラジル味の素)、景山和行氏(副グループ長、ブラジルトヨタ自動車)、深江堅允氏(ブラジルトヨタ自動車)、加藤周平氏(南米日本製鉄)、石川耕介氏(コマツブラジル)、三宅康司氏(ホンダサウスアメリカ)、高橋良明氏(ホンダサウスアメリカ)、坂本宇廣氏(損保ジャパン日本興亜)、楨田吉之氏(伊藤忠ブラジル)、古木勇生氏(ジェトロサンパウロ)、森雄太氏(丸紅ブラジル)、吉田幸司氏(KPMG)、そして事務局からは、日下野成次総務補佐、吉田章則調査員が参加			
07	土曜日			
08	日曜日			
09				
10	今年2回目の環境委員会(秋山雄一委員長)開催/11月7日開催予定のブラジル味の素社リメイラ工場見学会のスケジュール、見学内容、参加申し込みなどについて意見交換、また来年上半期の見学会やセミナーについても意見交換。 参加者は秋山委員長(南米日本製鉄)、市川副委員長(ブラジル住友商事)、近藤副委員長(ブラジル味の素)、加藤副委員長(南米日本製鉄)、商工会議所から日下野総務担当、大角編集担当。			
11	政策対話委員会は、経済省のマルコス シントラ次官から税制改革の取り組み状況について説明を受けた後、当所がビジネス環境整備を目的に去る6月から7月にかけて行った税制全般(連邦・州・市税)や通関制度改革に係るアンケート調査結果について報告、ブラジル特有の複雑な税制の簡素化を強く訴えた。 ブラジル側参加者:マルコス シントラ次官、マルセロ デ ソウザ シルバ次官補、フランシスコ マルチニス アラウジョ国際関係顧問 在ブラジル日本大使館:山田 彰在ブラジル日本国特命全権大使、真鍋尚志公使、彦田尚毅公使、中島良太一等書記官 ブラジル日本商工会議所:佐藤真吾日伯経済交流促進委員長兼政策対話委員長(副会頭)、吉田幸司政策対話委員会税制・通関WG長(KPMG ブラジル/南米 ジャパンデスクヘッ	53人		在ブラジル日本国大使公邸

	ド) 、平田藤義事務局長				
	日 伯 法 律 委 員 会 (藏掛 忠明委員長) 開催/初めに Morad Advocacia Empresarial の MARIA FERNANDA DE O. CAGLIARI シニア弁護士は、. “暫定令 881 号/2019 -自由経済暫定令について” 、Honda, Teixeira, Araújo, Rocha Advogados 貿易担当の FELIPE RAINATO SILVA シニア弁護士は、“税率設定の新プロセスと省令 ME309 号/2019 のインパクトについて” 、Tanaka, Izá e Xavier Advogados の THALITA DE MARCO VANI MARTINS パートナーは、“個人情報保護一般法に於ける法人企業の実務対処について” 、Tribuci Advogados の EINAR TRIBUCI 共営パートナーは、“通達 CAT 14/2018- サンパウロ州に於ける徴収 ICMS ST の還付について” それぞれポルトガル語で講演				
12					
13					
14	土曜日				
15	日曜日				
16					
17	企画戦略委員会並びにジェトロ・サンパウロ事務所共催のジェトロ・ブエノスアイレス事務所の紀井寿雄所長による第1回セミナー「アルゼンチン大統領選挙直前の現地最新情勢について」	50 人以上			
18	企画戦略委員会並びにジェトロ・サンパウロ事務所共催のジェトロ・ブエノスアイレス事務所の紀井寿雄所長による第2回セミナー「アルゼンチン大統領選挙直前の現地最新情勢について」 異業種交流委員会の長野昌幸委員長は平田藤義事務局長と今後の委員会活動内容について意見交換/ 0月 2 日に同委員会主催による女子ラグビー元日本代表・井上真理恵さんトークショー、11月にはエグゼクティブのストレス解消にアラメーダ・カンピーナス街で疲労回復専用ジム ZEROGYM のインストラクター鈴木友紀菜氏を招いて講演予定、また来年には元ブラジル代表・元 FC バルセロナのエジミウソン氏の講演を予定	40 人以上			
19	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/初めに ORGATEC Organização Técnica Contábil の Karina Mascaros Knirsch マネージャーは、『休暇分割実務について』、続いて Felsberg Advogados. の Maurício Pepe de Lion 労働問題担当パートナー及び Thaís Bratfich Ribeiro 法人担当弁護士 は、『労働法コンプライアンス-最善の内部監査について』それぞれ講演	58 人			
20	9月の懇親昼食会開催/ Prospectiva Consultoria 社パートナーで政治学者のリカルド・セネス氏は、テーマ「政治シナリオ及び経済インパクト」と題して講演。	130 人			マクソウドホテル
21	土曜日				
22	日曜日				
23					
24	総務委員会安全対策チーム主催の家族向け	30 人			

	「安全対策セミナー」開催/在サンパウロ日本国総領事館の菊田 祥広領事は、「サンパウロの最近の治安情勢と対策」と題して講演 総務委員会安全対策チーム主催の駐在員向け「安全対策セミナー」開催 野口 泰 在サンパウロ総領事が日伯関係及び東アジア情勢をテーマに講演/会議所からは平田事務局長が参加	40 人		ジャパンハウス
25				
26				
27	経済省生産力・雇用・競争力担当の Carlos da Costa 次官との意見交換会開催/ブラジルの具体的な生産性・競争力向上、中小企業政策および雇用拡大政策や最近にわかに囁かれている再工業化政策について率直に意見交換/村田会頭、平田事務局長、JETRO 大久保所長、在伯大中島書記官			経済省事務所
28	土曜日			
29	日曜日			
30				

2019年10月活動報告書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02	異業種交流委員会（長野 昌幸委員長）主催の女子ラグビー元日本代表・井上真理恵さんトークショー開催/進行役はスポーツジャー	40 人			

	ナリストの大野美夏さん			
03				
04				
05	土曜日			
06	日曜日			
07				
08				
09	企画戦略委員会（大久保敦委員長）の第3回イノベーション研究会開催/講師はKPMGのliver Cunningham氏 ワシントンの有力シンクタンク Atlantic Council社のJason Marczak ダイレクターによる『ワシントンから見たブラジル』講演会/現在の米国とブラジルの関係、ブラジル経済の見通し、ブラジルの外交政策などについてコメントした。 政策対話委員会（佐藤真吾委員長）課税・通関ワーキング（吉田幸司グループ長）主催の「移転価格の観点からのブラジル OECD加盟に向けて」セミナー開催/講師は KPMG Brazil 移転価格グループの Edson Costa ダイレクター	40人 13人 50人		Distrito の本部
10				
11				
12	土曜日			
13	日曜日			
14	経済産業省の田中繁広審議官と当所の機械金属部会企業がブラジル、メルコスールの産業、経済について意見交換会開催/参加者は、経済産業省から田中繁広 審議官、中山保宏 通商政策局中南米室室長補佐（企画調整）、宮地 慧 通商政策局中南米室係長、他、岩瀬恵一 ジェトロサンパウロ次長、上田基仙 在サンパウロ日本国領事。会議所からは、山田佳宏 伯国三菱重工社長（機械金属部会長）、酒向克輔 I H I ブラジル社長、岡田俊郎 コマツ・ブラジル・インターナショナルブラジル総代表、北原健二 ヤンマーサウスアメリカ社長、三好康敦 日立南米社社長、また事務局から平田藤義 事務局長、日下野成次 総務補佐、近藤千里アシスタント			
15	田中繁広審議官主催の意見交換会開催/参加者は、経済産業省から田中繁広審議官、中山保宏 通商政策局中南米室室長補佐（企画調整）、宮地 慧 通商政策局中南米室係長、他、岩瀬恵一ジェトロサンパウロ次長（経済産業省大臣官房参事）、上田基仙 在サンパウロ日本国領事また会議所からは村田俊典・会頭（双日ブラジル）、佐藤真吾・副会頭（ブラジル三井物産）、安田篤・副会頭（SOMPO SEGUROS）、大久保敦・副会頭（JETRO サンパウロ事務所所長）、平田藤義・事務局長。			
16	10月の日 伯 法律委員会（藏掛 忠明委員長）開催/初めにFNGV Advogados の CLÁUDIO YUKIO YANO コンサルタントパートナーは“法人所得税の新ビジョンについて”、Felsberg Advogados 税務担当の RAFAEL MALHEIRO パートナーは、“法廷内外の会社更生、負債再建プロセスに関する税制について”、Marinangelo e Aoki Advogados の	65人		

	RAFAEL MARINANGELO 共同設立者は、“現在のインフラストラクチャー部門の国際法適合の必要性について”、最後に EY 移転価格税制担当の TELMA AQUINO シニアマネージャーは、“訓令 IN 1.870/19—移転価格税制規則変更について” それぞれポルトガル語で講演			
17	13回目日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会(貿投委)を開催/経済産業省の田中繁広・経済産業審議官とカルロス・ダ・コスタ 経済省生産性・雇用・競争力局(SEPEC)次官が其々共同議長/市川 幸太郎 日本光電ブラジル社長(貿易部会・メディカル分科会長)より「医療機器認証制度問題について」/AGC 旭硝子ブラジル Marcos Luciano Nunhez 所長から「化学工場における環境技術導入事業について」/「日伯経済活動の現状と課題」として、日本側から佐藤 真吾 会議所副会頭(日伯経済交流促進委員長及び政策対話委員長/ブラジル三井物産)、ブラジル側からカルロス・エドアルド・アビジャオジ(Carlos Eduardo Abijaodi) CNI 工業開発担当理事が発表			ジャパンハウス
18	10月の懇親昼食会/三菱UFJ銀行グローバルマーケットリサーチエコノミストの Cliff Tan 氏が講演	130 人		インターベンチナルホテル
19	土曜日			
20	日曜日			
21	日本貿易振興機構 (JETRO) サンパウロ事務所(大久保敦所長)主催の第 10 回中南米知財セミナー開催/JETRO サンパウロ事務所の貝沼憲司 知的財産権部長/GRUENBAUM POSSINHAS & TEIXEIRA 事務所のレオナルド・コルデイロ パートナーが講演	15 人		
22				
23	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/Cescon Barrieu Advogados の ROBERTO PARY パートナーは『経済的自由の暫定令 – 法令 nº 13.874 として法律化』、Souto Correa Advogados 環境部門の RENATA VILARINHO シニア弁護士並びに Green Eletron の HENRIQUE MENDES マネージャーはリバースロジスティクス – 現状、対策、傾向について』 それぞれポルトガル語で講演	40 人		
24	政策対話委員会(佐藤真吾委員長)課税・通関ワーキンググループ(吉田幸司グループ長)主催の「ICMS 税累積クレジットのリリース申請プロセスに関するセミナー」開催/講師は Global Link Consultoria 社の佐藤マリオ代表 政策対話委員会(佐藤真吾委員長)、課税・通関 WG(吉田幸司グループ長)会合/出席者は、吉田幸司グループ長(KPMG)、笹澤誠一氏(EY)、安岡正哉氏(DELOITTE)、佐藤マリオ氏(Global Link)、永井孝明氏(ブラジル日清紡)、松平史寿子氏(JETRO)、岩瀬恵一氏(JETRO)、松本智仁氏(丸紅ブラジル)、遠藤智之氏(ブラジル住友商事)、稻村敦志氏(ブラジル住友商事)、松川剛大氏(ブラジル住友商事)、森田透氏(日本通運ブラジル)、総領事館:上田基仙領事、事務局:平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐	65 人 15 人		

25	金融部会（種村正樹部会長（ブラデスコ銀行））主催の「Future of Finance」講演会開催/AB Fintech の Ingrid Barth ティレクターと CENTRIA 社の Fernando Gemi パートナーが「ブラジルの金融市場のイノベーション」についてパネルディスカッション。				InovaBra Habitat
26	土曜日				
27	日曜日				
28					
29	NTT ドコモ・ブラジル（吉澤俊明社長）の IoT (Internet of Things) をテーマとしたエンタープライズ ICT フォーラムを開催/谷直樹執行役員法人ビジネス本部 IoT ビジネス部長が「IoT x AI がデジタル変革を加速する」、吉澤 NTT ドコモ・ブラジル社長が「ブラジルの IoT 導入動向および導入の考え方」、シディキ財富（Zif Siddiqi）法人ビジネス本部 第二法人営業部 グローバル・ビジネス推進担当部長 NTT ドコモ海外拠点取締役が「ドコモの中期戦略と法人ビジネスの取り組み」と題して各々が講演 第 5 回日伯農業・食料対話等に関する意見交換会開催/参加者は農林水産省大臣官房国際部国際地域課の櫻井健二 国際調整官並びに同原嶋 優衣氏、サンパウロ総領事館経済班の中野直樹副領事、商工会議所食品部会の佐々木達哉部会長（ブラジル味の素）、秋元壮介副部会長（キッコーマン・ブラジル）、関宏道副部会長（ブラジル味の素）、平田事務局長、大角編集担当	40 人			
30					
31					

2019 年 11 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	企画戦略委員会（大久保 敦委員長）並びにジェトロサンパウロ事務所（大久保 敦所長）共催の中南米ビジネス概況セミナー開催/ジェトロメキシコ事務所の稻葉公彦所長	120 人			マクソウドプラザ ホテル

	は、「ロベス・オ布拉ドール政権の政策とメキシコ経済」/ジェトロボゴタ事務所の豊田哲也所長は、「コロンビアの政治経済状況」/ジェトロリマ事務所の設楽隆裕所長は、「ペルーの最新経済ビジネス概況」/ジェトロサンチャアゴ事務所の佐藤俊平所長は、「チリ概要」/ジェトロブエノス・アイレス事務所の紀井寿雄所長は、「アルゼンチン最新情勢」と題してそれぞれ講演。			
02	土曜日			
03	日曜日			
04	北岡伸一 JICA 理事長と意見交換会開催/会議所から二宮正人監事会議長(CIATE 理事長)ほか村田会頭、安田副会頭、大久保副会頭、秋山副会頭、芦刈政策対話副委員長、平田事務局長が参加。			
05				
06	2019年第3四半期の業務・会計監査/監事会からウーゴ・アマノ監事(BDO Brazil)、フェルナンド・セイジ・ミハラ監事(Stüssi-Neves Advogados)、佐藤マリオ監事(Global Link Consultoria)、財務委員会から福元信義委員長(Banco MUFG Brasil)、松本智仁副委員長(丸紅ブラジル)、Orgatec (Organização Técnica Contábil) の Karina Mascaros Knirsch 氏、Laís Dutra Hatya 氏が参加/事務局からは平田藤義事務局長、日下野成次総務担当、エレーナ・ウエダ会計担当、久場アレッシヤンドレ会計担当補佐が参加			
07	環境委員会(秋山雄一委員長・南米日本製鉄社長)主催でブラジル味の素(有)社のリメイラ工場の見学会/近藤一也副社長及びカルロス・タカタ事業所長によるプレゼンテーション/桜井通成工場長及びロベルト・ヤマウチディレクターの案内のともで生産工場内を見学	25人		
08				
09	土曜日			
10	日曜日			
11				
12	企画戦略委員会(大久保敦委員長)のイノベーション研究会の打合せ/出席者:ノベーション研究会幹事メンバー 大久保企画戦略委員長(ジェトロ)、松平氏(ジェトロ)、古木氏(ジェトロ)、ナガミネ氏(ジェトロ)、池谷氏(デロイト)、安岡氏(デロイト)、酒井氏(KPMG)、中山氏(ラテンアメリカコンサルティング)/商工会議所事務局 日下野総務補佐			
13	FECAP (Fundação Escola de Comércio Álvares Penteado アルヴァレス・ペントエード商業学校) 大学国際関係学部のから10名の学生が会議所の活動を詳しく勉強する目的で商工会議所を訪問/ 11月の日伯法律委員会(藏掛忠明委員長)/初めにDannemann Siemsen (Dannemann Siemsen, Bigler & Ipanema Moreira) の MARINA INÉS FUZITA KARAKANIAN パートナーは、“マドリッド議定書—国際商標登録の利点、課題ならびに注意点”、Gaia Silva Gaede Advogados の MAURÍCIO BARROS パートナーは、“税制改革について議論中の要点”、	50人		

	TozziniFreire Advogados の ERLAN VALVERDE パートナーは、“海外企業との費用分担契約・訓令 276/2019 の公開後の変更”、最後に Abe Giovanini Advogados の PAULO TRANI DE OLIVEIRA MELLO 弁護士は、“経済的自由権宣言（法令第 13.874/2019）における法人格否認の法理”についてそれぞれポルトガル語で講演			
14				
15	共和国記念日			
16	土曜日 相互啓発委員会（篠崎 幸男委員長）主催の第 54 回カマラゴルフ大会開催、優勝は Canon do Brasil Ind. e Com. Ltda の長木雅治氏。	40 人		サンパウロ PL ゴルフクラブ
17	日曜日			
18	日伯オープンイノベーション交流会（兼 第四回イノベーション研究会）開催/大久保 敦ジエトロ サンパウロ事務所長（商工会議所副会頭、上記企画戦略委員会委員長）、野口泰在サンパウロ日本国総領事、マルセロ・アラウジョ ジャパンハウスサンパウロ館長らの挨拶に始まり、まずはブラジルでのイノベーションについてソフトバンクラテンアメリカ シルビア Director、ブラジル・ベンチャー・キャピタル 中山充 代表、SP ventures、フランシスコ・ジャルジン CEO らがプレゼンテーションを行った。/日本企業によるパネルディスカッションでは、ルイス・デアロ ブラグアンドプレイ・ブラジル Country Head がモデレーターを務め行われ、パネルには芦刈宏司 ブラジル三井物産業務・人事部部長、ファビオ・サルデリ Sompo Seguros Head of Innovation、マウロ・イワムラ Yamaha Motor Brasil 企画戦略担当が参加		ジャパンハウス	
19				
20	黒人尊厳の日			
21	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/Pinheiro Neto Advogados の EDUARDO KAUFFMAN MILANO BENCLOWICZ 社会保障部門弁護士は、『ブラジル社会保障改革－社会保障給付費と給与税への影響』、BR-VISA Consultoria e Assessoria Empresarial の MARTA MITICO VALENTE 創業者・パートナーは、『労働許可証の様式：実用的な問題』についてそれぞれポルトガル語で講演	40 人		
22	11 月の懇親昼食会/布瀬雅義 2025 年日本国際博覧会協会審議役（国際担当）は、2025 年大阪万博について/Fructus Management 社パートナーのロドルフォ・ヴィジャルバ氏 CEMA 大学教授は、素晴らしい日本語で「新ペロン体制下に於けるダイナミックなアルゼンチン経済と政治」についてそれぞれ講演。	110 人		マクソウドホテル
23	土曜日			
24	日曜日			
25				
26				
27	異業種交流委員会（長野 昌幸委員長）主催の ZEROGYM プログラムディレクター松尾 伊津香さんは「エグゼクティブのための心と体のコンディショニング」と題して講演/			
28	相互啓発委員会（篠崎 幸男委員長）は 12 月			

	12日午後7時から開催される商工会議所恒例の忘年会準備会合開催、相互啓発委員会から佐橋副委員長並びに相川副委員長、宮副本委員長、委員会メンバーの古賀氏、会議所から平田事務局長、日下野総務担当、前田アシスタント、上田アシスタントが参加した。			
29	日伯技術・イノベーションセミナー/ダニエル・タカキ InovAction 社代表のスピーチでは、ヴァーレ、ウジミナス、セラード開発、コチア産業組合等々、今日までの日伯経済関係や日系社会について講演/ファン・キロス SP Negócios (サンパウロ市投資促進局) 局長がスピーチを行った。/商工会議所からは平田藤義事務局長が参加			ジャパンハウス
30	土曜日			

2019年12月活動報告書

日	内容(要約)	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02					
03					

04	政策対話委員会（佐藤真吾委員長）労働ワーキンググループ（山崎一郎グループ長）主催のブラジル訴訟対策セミナー/講師はFactor弁護士事務所の佐藤ジルセウ弁護士	60人			
05	平田藤義事務局長がJICAインタビュー				
06					
07	土曜日				
08	日曜日				
09					
10	常任理事会				
11	政策対話委員会（佐藤真吾委員長）のインフラグループ（佐藤洋史グループ長）会議				
12	官民合同会議 忘年会	240人			ジャパン・ハウス
13					
14	土曜日				
15	日曜日				
16					
17					
18					
19	政策対話委員会（佐藤真吾委員長）課税・通関ワググループ（吉田幸司グループ長）会議				
20					
21	土曜日				
22	日曜日				
23	年末集団休暇（2020年1月5日迄）				
24					
25					
26					
27					
28	土曜日				
29	日曜日				
30					
31					